## 【建設工事】標準様式

## 様式1(共通様式)

17 担当者メールアドレス

01	新規	02 受付番号※	04 法人番号		06 適格組合証明 取得年月日	年月	日
	更新	03 業者コード	05 建設業許可番号	-	06 適格組合証明 番号		号

注)05については建設工事に係る競争について申請する場合に記入する。

	一般競争(指名	競争)参加資格審査申請書
	(申請先地方公共団体)で行われる入札に参加する資格の審査 添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約しまっ	
令和 年	月日日	
(申請先	地方公共団体首長)殿	
07 本社(店)郵便番号		
08 本社(店)住所	都道府県 市区町村	町名番地 Table Table
フリガナ	略号	
09 商号又は名称		
10 代表者役職		
フリガナ	t1:	
11 代表者氏名	姓: 名:	
12 本社(店)電話番号		セイ:
13 担当者	部署名 (所属名) 役職名 ※代表者が申請担当者を兼ねる場合、役職を記載	姓: 名:
14 担当者郵便番号	※本社(店)と同じ場合には、郵便番号欄を空欄とし	、住所欄に「本社と同じ」と記載
15 担当者住所	都道府県 市区町村	町名番地
16 担当者電話番号	( p	7線番号 ) ※本社(店)と同じ場合には、「本社と同じ」と記載

@

## 様式1(共通様式)

(18 代理申請時使用欄)						
	セイ:	<b>州</b> :				
18 申請代理人氏名	姓:	名:	行政書	士登録番号		
郵便番号						
住所	都道府県	市区町村		町	名番地	
電話番号	-	-				
メールアドレス			@			
19 外資状況	■1 外資なし	□ 2 外 <u>国籍会社</u> [ 国名 :	3 日本国籍会社 [国名: (外資比率:100%	] [国名:		国名: ] (外資比率: %)
20 営業年数		作等後 年 ケ月) 受工事の競争入札参加資格申請に	おいて、合併等から経営事項審査の	D基準日までの期間が5年未満	iの場合に記載。	
21 常勤職員の人数(人)	①技術職員	②事務職員	③その他の職員	④合計	⑤役職員等(④の内数	
22 設立年月日(和曆)	年	月				
23 みなし大企業	下記のいずれかに該	当する 該当しない				
			}の1以上を同一の大企業が }の2以上を大企業が所有し <sup>™</sup>			

・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

※欄については、記載しないこと。

## 様式2-1【建設工事】

※受付番号		※業者コード	

## 競争参加資格希望工種表

24		① 建	設工事の許可業種区分		② 年間平均 完成工事高							3	)競	争参	加資	格希	望工	種区	分							<ul><li>④総合</li></ul>
	番号	許可状況 (○を記載)	業種	許可区分	(千円)	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	評定値
建			土木一式工事																							
	02		建築一式工事																							
	03		大工工事																							
設	04		左官工事																							
	05		とび・土工・コンクリート工事																							
	06		石工事																							
	07		屋根工事																							
	08		電気工事																							
	09		管工事																							
<u>+</u>	10		タイル・れんが・ブロック工事																							
事	11		鋼構造物工事																							
	12		鉄筋工事																							
	13		舗装工事																							
$\mathcal{O}$	14		しゅんせつ工事																							
	15		板金工事																							
	16		ガラス工事																							
許	17		塗装工事																							
	18		防水工事																							
	19		内装仕上工事																							
可	20		機械器具設置工事																							
	21		熱絶縁工事																							
	22		電気通信工事																							
業	23		造園工事																							
未	24		さく井工事																							
	25		建具工事																							
種	26		水道施設工事																							
植	27		消防施設工事																							
	28		清掃施設工事																							
	29		解体工事																							
等			その他 合計																							

(注)完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること

## 様式2-1'【建設工事】

※受付番号 ※業者コード

24		① 3	建設工事の許可業種区分	
	番号	許可状況 (○を記載)	業種	許可区分
建	01		土木一式工事	
	02		建築一式工事	
	03		大工工事	
設	04		左官工事	
	05		とび・土工・コンクリート工事	
	06		石工事	
工	07		屋根工事	
	08		電気工事	
	09		管工事	
事	10		タイル・れんが・ブロック工事	
7	11		鋼構造物工事	
	12		鉄筋工事	
$\mathcal{O}$	13		舗装工事	
V	14		しゅんせつ工事	
	15		板金工事	
⇒/r	16		ガラス工事	
許	17		塗装工事	
	18		防水工事	
_	19		内装仕上工事	
可	20		機械器具設置工事	
	21		熱絶縁工事	
\III	22		電気通信工事	
業	23		造園工事	
	24		さく井工事	
	25		建具工事	
種	26		水道施設工事	
	27		消防施設工事	
	28		清掃施設工事	
等	29		解体工事	

## 競争参加資格希望工種表

	② 資格審査希望工種区分		③ 年間平均 完成工事高
番号	工種名	コード	(千円)
01			
02			
03			
04			
05			
06			
07			
08			
09			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
	合計 合計 おままについては 消費税を含まない金額		

(注)完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。

## 様式2-1'【建設工事】

	② 資格審査希望工種区分	<del>}</del>	③ 年間平均 完成工事高
番号	工種名	コード	(千円)
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			
	合計		

	② 資格審査希望工種区分		③ 年間平均 完成工事高
番号	工種名	コード	(千円)
61			
62			
63			
64			
65			
66			
67			
68 69			
70			
71			
72			
73			
74			
75			
76			
77			
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86			
87 88			
88			
90			
30	合計		

※ 受付番号		※ 業者コード	

	l
宗来記	医士 / 井北一

|--|

				卢	表り	リ <del>ー</del>	えてし	建前	又上自	)																
番	号	01															建	設業	<b>Ě許</b>	可業	種					
営業所	の名称											土	建	大	左	ک	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	舗!	しゅ	板
	役職																									
営業所の代表者	フリガナ							*	左欄にセ	イ、右椎	闌にメイを記載	t									Ī					
	氏名							*	左欄に姓	、右欄	に名を記載	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井	具	水	消	清	解	
	郵便番号		-																					T		
営業所の所在地	都道府県																									
呂来州の別任地	市区町村																岸	業	区域	コー	ド					
	町名番地																									
連絡先	電話番号		-		-			(内	線番号	)		$\blacksquare$							+			+	+			
<b>建</b> 裕元	メールアドレス					@																				
番	무	02									_						建	設業	<b>美許</b> 下	可業	種					
営業所	の名称											土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	舗	しゅ	板

番	号	02														建設	業許	可業	種					
営業所	の名称										土	建	大	左	と 7	5 屋	電	管	タ	鋼	筋	舗	しゅ オ	仮
	役職																							
営業所の代表者	フリガナ							※左欄にセ	イ、右欄にメ	イを記載														
	氏名							※左欄に姓	、右欄に名る	と記載	ガ	塗	防	内	幾	色通	園園	井	具	水	消	清	解	
	郵便番号		_					_																
営業所の所在地	都道府県																							
日 未別の別任地	市区町村															営業	区垣	カー	-Ķ					
	町名番地																							
連絡先	電話番号		_		-			(内線番号)				+				+	+			+				
年桁儿	メールアドレス					(	@																	

#### 記載要領

- 1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。
- 2 「営業所の名称」欄には、経営事項審査を受けた建設業の許可を有する支店等営業所の名称を記載すること。
- 3「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、(12を用いずに、数字のみを記載すること。
- 4 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。
- 5 「建設業許可業種」の欄には、経営事項審査を受けた建設業許可業種について、一般建設業の許可を受けている場合には「1」を、特定建設業の許可を受けている場合には「2」を記載すること。
- 6 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。
- 7 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

# 【測量・建設コンサルタント等】 標準様式

## 様式1(共通様式)

01	亲	新規	02 受付番号※	04	法人番号		06 適格組合証明	取得年月日	年	月	日
	更	更新	03 業者コード	05 建清	設業許可番号	_	00 週俗租市証明	番号			号

注)05については建設工事に係る競争について申請する場合に記入する。

## 一般競争(指名競争)参加資格審查申請書

令和 年	月日
(申請先	地方公共団体首長)殿
07 本社(店)郵便番号	一       一       町名番地
08 本社(店)住所	(中) 即之时代 四)
フリガナ 09 商号又は名称 (	略号 ( )
10 代表者役職	
フリガナ 11 代表者氏名	セイ:     メイ:       姓:     名:
12 本社(店)電話番号	
13 担当者	部署名 (所属名) 役職名     姓:       2     大イ:       A     (
14 担当者郵便番号	― ※本社(店)と同じ場合には、郵便番号欄を空欄とし、住所欄に「本社と同じ」と記載
15 担当者住所	都道府県     市区町村       町名番地
16 担当者電話番号	- (内線番号 ) ※本社(店)と同じ場合には、「本社と同じ」と記載
17 担当者メールアドレス	

## 様式1(共通様式)

(18 代理申請時使用欄)						
	セイ:	メ1:				
18 申請代理人氏名	姓:	名:	行政書	士登録番号		
郵便番号		市区町村		#T <i>5</i>	4番地	
住所	10 担 的 玩	111 [A PA] (T)		#J Æ	1番地	
電話番号	-	-				
メールアドレス			@			
19 外資状況	1 外資なし	2 外 <u>国籍会社</u> [ 国名:	3 日本国籍会社 [国名: (外資比率:100%	] 4 日本国 [国名: (外資比	][国名	: [ ] ] ] ] 外資比率: [ %)
20 営業年数	年 (合併		おいて、合併等から経営事項審査の	)基準日までの期間が5年未満の	の場合に記載。	
21 常勤職員の人数(人)	①技術職員	②事務職員	③その他の職員	④合計	⑤役職員等(④の内数)	
22 設立年月日(和曆)	年	月日				
23 みなし大企業	下記のいずれかに該当	当する 該当しない				
			・の1以上を同一の大企業が所 ・の2以上を大企業が所有して			

・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

※欄については、記載しないこと。

## 様式 3-1 ①【測量・建設コンサルタント等】

	_	_		_		_
※ 受付番号	※ 業者コード		1	/	1	頁

## 競争参加資格希望業種表・経営状況調査表(測量・建設コンサルタント等)

24 測量等実績高

	· F /\	②直前々年	F 度 分 決 算	③ 直前年	度分決算					
① 競争参加資格希望業種	. 区分	年 月から	年月から	年月から	年月から	④ 前	2	ヶ年	間	$\mathcal{O}$
West 6	20	年月まで	年月まで	年月まで	年月まで		均			
業種名	コード	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)					(千円)
その他										
合 計										

## 様式 3-1 ②【測量・建設コンサルタント等】

% 受付番号			<b>※</b> ∌	<b>業者コード</b>							1	/ 1 頁
5 有資格者	数(人)											
構造設計 一級建築士	設備設計 一級建築士	一級建築士	二級建築士	建築設備士	建築積算 資格者	一級土木 施工管理技士	二級土木 施工管理技士	測量士	測量士補	環境計量士	港湾海洋 調査士	不動産鑑定士
								技術士				
不動産鑑定士補	土地家屋調査士	司法書士	RCCM	総合技術監理部門	建設部門	農業部門	森林部門	上下水道部門	電気•電子部門	機械部門	地質調査	
	申請	情先地方公共B	団体が必要に原									
_												
	申請	青先地方公共图	団体が必要に原									
その他												
その他						_						<del>,</del>

## 様式 3-1 ③【測量・建設コンサルタント等】

※ 受付番号

#### 26 自己資本額

	区				分			直	直前決算時(千円)
1	株		主		資		本		
			ちょ			本)		(	)
2	評	価 ·	換	算	差	額	等		
3	新	株		予	約	J	権		
4				計					

#### 27 経営状況(流動比率)

	区 分	直前年度分決算
1	流動資産 (a)	(千円)
2	流動負債 (b)	(千円)
3	流動比率 (a/b×100)	(%)

#### 28 登録を受けている事業

登録事業名		登録番号	登	録年月日		登録事業名		登録番号	登録年	月日		登録事業名		登録番号	Ž	Š録 <sup>左</sup>	年月日	
測量業者	第	号	5	F 月	F	建築士事務所	第	号	年	月	日	建設コンサルタント	第	号		年	月	日
地質調査業者	第	号	左	F 月	l l	補償コンサルタント	、第	号	年	月	日	不動産鑑定業者	第	号		年	月	日
土地家屋調査士	第	号	左	F 月		司法書士	第	号	年	月	日	計量証明事業者	第	号		年	月	日
	第	号	4	F 月	l H		第	号	年	月	月		第	号		年	月	日
	第	号	左	F 月			第	号	年	月	日		第	号		年	月	日

#### 29 営業年数の詳細

1	創業	1121	年	月	日	
2	休業期間又は	,	年	月	日	から
	転 (廃)業の期間	j	年	月	日	まで
3	現組織への変更	į	年	月	日	
4	営 業 年 数	ζ			年	

※ 受付番号		※ 業者コード	

#### 1 / 1 頁

## 営業所一覧表(測量・建設コンサルタント等)

番	号	01											FE CENTER OF THE PERSON OF THE	営業区	域コー	ド		
営業所	の名称										01							
	役職									<u> </u>								
営業所の代表者	フリガナ						※左梢	闌にセイ、	右欄にメイを	·記載								
	氏名						※左梢	闌に姓、7	右欄に名を記述	載								
	郵便番号																	
営業所の所在地	都道府県																	
呂来川の川仕地	市区町村																	
	町名番地																	
連絡先	電話番号		_		-		(内線	番号)										
<b>建</b> 裕元	メールアドレス					@												
番	号	02											筐	営業区	域コー	٠٢		
	号の名称	02											Ë	営業区	域コー	·ド		
		02											乍	営業区	域コー 	ド		
	の名称	02					※左梢	欄にセイ、	右欄にメイを	記載			崔	営業区	域コー   	- 13		
営業所	の名称 役職	02							. 右欄にメイを 右欄に名を記む				É	営業区	域コー	· F		
営業所	の名称 役職 フリガナ	02											E	学区	域コー	- 17		
営業所の代表者	の名称 役職 フリガナ 氏名	02											<u> </u>	営業区	域コー	F		
営業所	の名称 役職 フリガナ 氏名 郵便番号	02											<u> </u>	学業区	域コー	F		
営業所の代表者	の名称 役職 フリガナ 氏名 郵便番号 都道府県	02	-										7 <u>1</u> 5	営業区	域コー	7		
営業所の代表者	の名称 役職 フリガナ 氏名 郵便番号 都道府県 市区町村	02						嗣に姓、7					<u> </u>	営業区	域コー	7		

#### 記載要領

- 1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。
- 2 「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、(12を用いずに、数字のみを記載すること。
- 3 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。
- 4 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。
- 5 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

# 【物品製造・役務の提供等】 標準様式

#### 様式1(共通様式)

01	新規	02 受付番号※	04 法人番号		06 適格組合証明 取得年月日	年月	日
	更新	03 業者コード	05 建設業許可番号	-	06 適格組合証明 番号		号

注)05については建設工事に係る競争について申請する場合に記入する。

一般競争(指名競争)参加資格審查申請書 令和3年度において、(申請先地方公共団体)で行われる入札に参加する資格の審査を申請します。 なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。 月 令和 年 日 (申請先地方公共団体首長)殿 本社(店)郵便番号 市区町村 町名番地 都道府県 本社(店)住所 フリガナ 略号 商号又は名称 代表者役職 セイ フリガナ メイ 代表者氏名 姓 名 本社(店)電話番号 セイ: メイ: 部署名 (所属名) 担当者 姓 名 役職名 ※代表者が申請担当者を兼ねる場合、役職を記載 担当者郵便番号 ※本社(店)と同じ場合には、郵便番号欄を空欄とし、住所欄に「本社と同じ」と記載 都道府県 市区町村 町名番地 担当者住所 ( 内線番号 担当者電話番号 ※本社(店)と同じ場合には、「本社と同じ」と記載 担当者メールアドレス @

## 様式1(共通様式)

(18 代理申請時使用欄)						
	セイ:	メ1:				
18 申請代理人氏名	姓:	名:	行政書	士登録番号		
郵便番号		市区町村		#T <i>5</i>	4番地	
住所	10 担 的 玩	111 [A PA] (T)		#J Æ	1番地	
電話番号	-	-				
メールアドレス			@			
19 外資状況	1 外資なし	2 外 <u>国籍会社</u> [ 国名:	3 日本国籍会社 [国名: (外資比率:100%	] 4 日本国 [国名: (外資比	][国名	: [ ] ] ] ] 外資比率: [ %)
20 営業年数	年 (合併		おいて、合併等から経営事項審査の	)基準日までの期間が5年未満の	の場合に記載。	
21 常勤職員の人数(人)	①技術職員	②事務職員	③その他の職員	④合計	⑤役職員等(④の内数)	
22 設立年月日(和曆)	年	月日				
23 みなし大企業	下記のいずれかに該当	当する 該当しない				
			・の1以上を同一の大企業が所 ・の2以上を大企業が所有して			

・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

※欄については、記載しないこと。

· 受付番号	※ 業者コ
--------	-------

## 競争参加資格希望営業品目表(物品製造等)

希望する資格の種類等(希望する資格の種類と営業品目に○をつける。複数選択可)

		_	11. 15. 15.15.1
資格の			物品の製造
種類		コード	
		101	衣服・その他繊維製品類
		102	ゴム・皮革・プラスチック製品類
		103	窯業・土石製品類
		104	非鉄金属•金属製品類
		105	フォーム印刷
		106	その他印刷類
		107	
	108		
		109	
		110	
		111	申請先地方公共団体
		112	一 でとに設定
		113	ことに設定
		114	
		115	
		116	
		117	
営業品目		118	精密機器類
		119	医療用機器類
		120	事務用機器類
		121	その他機器類
		122	医薬品•医療用品類
		123	事務用品類
		124	土木·建設·建築材料
		125	警察用装備品類
		126	その他

資格の		ī	物品の販売					
種類	コード							
	201		衣服・その他繊維製品類					
	202		ゴム・皮革・プラスチック製品類					
	203	窯業·土石製品類						
	204		非鉄金属•金属製品類					
	205		フォーム印刷					
	206		その他印刷類					
	207							
	208							
	209							
	210							
	211		ᅔᆖᆇᇎᅶᄼᅭᄗᄼ	į				
	212		申請先地方公共団体					
	213		ごとに設定					
	214							
	215							
	216							
	217							
営業品目	218		有出機奋類					
	219	图 医療用機器類						
	220							
	221		その他機器類					
	222	医薬品•医療用品類						
	223		事務用品類					
	224		土木·建設·建築材料					
	225		警察用装備品類					
	226		その他					

資格の 種類	コード	7	物品の買受け	
	301		立木竹	
	302		その他	
			申請先地方公共団体	
営業品目				
			_	

## 様式 4-1 ①【役務の提供等】

※ 受付番号		※ 業者コード	

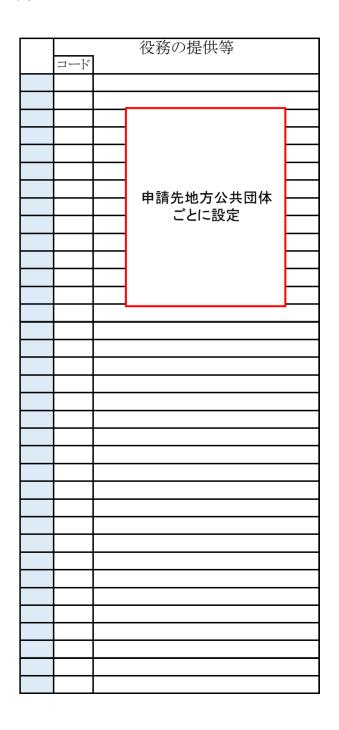
#### 1 / 1 頁

## 競争参加資格希望営業品目表(役務の提供等)

25 希望する資格の種類等(希望する資格の種類と営業品目に○をつける。複数選択可)

資格の		役務の提供等
種類	コード	V-1/2
	401	広告•宣伝
	402	写真·製図
	403	
	404	
	405	
	406	
	407	
	408	申請先地方公共団体
	409	<u> ごとに設定</u>
	410	
	411	
	412	
	413	
	414	ての他
営業品目		





※ 受付番号		※ 業者	•						
			経営状	况調査表(	(物品製造	•役務0	)提供等	)	
26 製造・販売等実績									
① 直前々年	下度分決算			② 直前年月	度分決算				
年     月から       年     月まで	年年	月から 月まで	年年	月から 月まで	年年	月から 月まで	③ 前 2 平 均	ヶ年間 実績高	
(千円)		(千円)		(千円)		(千円)			
27 自己資本額				28 経営状況	兄(流動比率)				
	分	直前決算時(千	円)	区	分	直	前年度分決算		
① 株 主 賞									
(うち外国		(	)	①流動資				(千円)	
	差額等			② 流動負				(千円)	
③ 新 株 予	約 権			③ 流動比	率 (a/b×100)			(%)	
4 計									
29 設備の額									
①機械装置類(千円)	②運搬具	類(千円)	③工具-	その他(千円)	(4)合計	(千円)			
30 主たる事業の種類	-						_		
		3. 役补	多の提供等					4. 物品の買	<b>三</b>
ゴム製品 その他	卸売	_		唐朅処理サービス業	旅館業	サービス型	き マの曲	立木竹	_

① **創** 

④ 営

② 休 業 期 間 又 は

③ 現組織への変更

業

転(廃)業の期間

年

数

年

年

年

年

月

月

月

月

目

目

年

日 から

日 まで

※ 受付番号		※ 業者コード	

_	/	_	
1		1	
1	/	1	人

## 営業所一覧表(物品製造・役務の提供等)

			F	و ا	也么(1)	VILLAX.		177 V	1200分/								
番	:号	01										岸	業区	域コー	ド		
営業所	の名称																
	役職																
営業所の代表者	フリガナ						※左欄	にセイ、右	欄にメイを記載								
	氏名						※左欄	]に姓、右欄	間に名を記載								
	郵便番号		_														
学業部の託左地	都道府県																
営業所の所在地	市区町村																
	町名番地																
<b>油</b> 级 生	電話番号		_		_		(内線都	番号)									
連絡先	メールアドレス				@	D)										 	
番	号	02										ř E	業区	域コー	ド		
営業所	の名称																
	役職									1							
営業所の代表者	フリガナ				_		※左欄	にセイ、右	欄にメイを記載								
	氏名						※左欄	引に姓、右欄	間に名を記載								
	郵便番号		-														
学業まのまた地	都道府県																
営業所の所在地	市区町村																
	町名番地									1							

(内線番号)

#### 記載要領

連絡先

1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。

@

- 2 「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、(12を用いずに、数字のみを記載すること。
- 3 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。
- 4 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。
- 5 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

電話番号

メールアドレス

## 追加項目等一覧(〇〇県〇〇市)

	①追加する項目												
番号	項目名	項目の説明	法人	個人	追加する理由	備考							
1													
2													

	②追加する添付書類												
番号	添付書類名	添付書類の説明	法人	個人	追加する理由	備考							
1													
2													

## 競争入札参加資格審査申請書 (標準様式)

記載要領

#### 1 基準日

申請書類の記載事項の基準日は、

- ・ 建設工事においては、競争参加資格審査の申請をしようとする日の直前に受けた経営事項審査の 審査基準日(ただし、「営業所一覧表」については申請日現在)とする。
- ・ 建設工事以外の測量・建設コンサルタント等及び物品製造・役務の提供等においては、競争参加 資格審査の申請をしようとする日の直前の営業年度の終了日(ただし、「営業所一覧表」については 申請日現在)とする。

#### 2 標準様式の形式

標準様式の形式 (Excel形式) については、PDF等の他の形式に変更せずに使用すること。

#### 3 様式1 (共通書式) の作成方法

- (1) 英数字については、半角で入力すること。
- (2) 様式上、「※」に該当する項目については、記載しないこと。(※は行政庁において記載する。)
- (3) 「01 新規・更新」欄には、該当する申請区分に「○」を記載する。

なお、「新規」とは、(申請先地方公共団体)に対して過去に一度も申請を行っておらず初めて申請をする場合又は過去に何度か申請したことがあっても、前回の申請を行っていない場合をいう。

- (4) 「03 業者コード」欄には、「01」において「更新」の区分を選択した場合において、前回 の資格審査に伴い付された業者コードを記載すること。(なお、当欄については番号の前に ※を付し、行政庁において記載することも可)
- (5) 「04 法人番号」欄には、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第39条第1項又は第2項の規定により法人番号の指定を受けた者について、国税庁長官から通知された13桁の法人番号を記載すること。なお、個人の場合など、法人番号の通知を受けていない場合には記載を要しない。
- (6) 「05 建設業許可番号」欄には、建設工事に係る申請をする場合に限り記載し、許可を受けている建設業の番号(8桁)を総合評定値通知書(建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の29第1項の請求により国土交通大臣又は都道府県知事から通知されたもので、申請日の直近のものをいう。)から転記する。
- (7) 「06 適格組合証明」欄には、官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律(昭和41年法律第97号)第2条第1項第4号に該当する組合について、経済産業局長又は沖縄総合事務局長が発行する官公需適格組合証明書の取得年月日及び番号を記載する。
- (8) 「09 商号又は名称」欄における株式会社等法人の種類を表わす文字については、下表の略号を用いること。

なお、下表の区分に該当しない法人については、共通様式上の略号を記載する()を空欄とし、右欄に略称表記をせずに記載すること。

種類	株式 会社	有限 会社	合資 会社	合名 会社	協同 組合	協業 組合	企業 組合	合同 会社	有限責任 事業組合	経常建設共 同企業体
略号	(株)	(有)	(資)	(名)	(同)	(業)	(企)	(合)	(責)	(共)
種類	一般	財団	,	社団	公益	財団		社団	特例財団	特例社団
	法	人	法	:人	法	人	法	:人	法人	法人
略号	(	(一財) (一社)		(公)	財)	(公	社)	(特財)	(特社)	

(9) 「11 代表者氏名」欄について、ミドルネームを持つ申請者については、「姓」欄にラストネーム、「名」欄にファーストネーム及びミドルネームを記載すること。また、この方法によることができない場合には、全てを「姓」欄に記載すること。

なお、本標準様式におけるその他の氏名欄についても同様に記載すること。

- (10) 「12 本社(店)電話番号」欄及び「16 担当者電話番号」(必要があれば内線番号)欄における市外局番、市内局番及び番号については、()を用いずに、数字のみを記載すること。
- (11) 「17 担当者メールアドレス」欄については、(申請先地方公共団体)からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。
- (12) 「18 代理申請時使用欄」は、行政書士が代理申請する場合に使用する。なお、申請者の従業員が代表者に代わって申請書を提出する場合は本欄への記載は不要である。
- (13) 「19 外資状況」欄については、外資系企業(日本国籍会社を含む。)の場合に、該当する会社区分に「○」を記載するとともに、[ ] 内に外国名を、( ) 内に当該国の資本の比率をそれぞれ記載する。外資がない場合には、「外資なし」欄に「○」を記載する。なお、「3 日本国籍会社(100%)」とは100パーセント外国資本の会社を、「4 日本国籍会社」とは一部外国資本の会社をそれぞれいう。
- (14) 「20 営業年数」欄には、

#### 【建設工事の場合】

申請日の直近の総合評定値通知書における営業年数(1年未満切り捨て)を記載する。

なお、申請者が共同企業体の場合は各構成員の平均年数を、官公需適格組合で総合点数の算定等の特例扱いを希望する場合は組合及び構成員の平均年数(1年未満切り捨て)を記載する。 また、合併等から経営事項審査の基準日までの期間が5年未満の場合は、「営業年数」欄の右欄に合併等後の年数及び月数を記載する。

#### 【測量・建設コンサルタント等、物品製造・役務の提供等の場合】

登録を希望する業種に係る事業の開始日(複数の業種を希望する場合は最も早い開始日)から基準日までの期間(1年未満切り捨て)を記載する。ただし、この間に当該事業を中断した期間がある場合には、これを除いた期間(1年未満切捨て)を記載する。

(15) 「21 常勤職員の人数(人)」欄について、「① 技術職員」及び「② 事務職員」の各欄には、 基準日の前日において常時雇用している従業員のうち、専ら登録を希望する業種に従事してい る職員の数を記入し、「③ その他の職員」欄には、それ以外の職員数で法人にあっては常勤 役員の数を含めたものを、個人にあっては事業主を含めたものをそれぞれ記載する。また、 「④ 計」欄に①~③の合計人数を記入し、「⑤ 役職員等」欄に常勤役員又は事業主の数を内 数で記載する。

- (16) 「22 設立年月日(和暦)」欄については、登記事項証明書記載の設立年月日を記載する。なお、個人の場合には記載を要しない。
- (17) 「23 みなし大企業」欄については、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項第1号に規定する中小企業のうち、発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業、発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業、大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業のいずれかに該当する中小企業(みなし大企業)は、「下記のいずれかに該当する」欄に「○」を記載し、上記に該当しない場合は「該当しない」欄に「○」を記載すること。

#### 4 様式2-1 競争参加資格希望工種表の作成方法【建設工事】

- ※ 様式2-1 に代えて様式2-1'を使用する地方公共団体においては、下記(1)~(4) (下記点線四角囲みを含む)を削除し、下記実線四角囲みの【申請先地方公共団体が様式2-1'を用いる場合】を使用する。
- ※ 様式2-1を使用する地方公共団体においては、下記実線四角囲みを削除して使用する。 なお、様式2-1を使用するが、許可業種ごとに競争参加資格希望工種区分の細目を設定しない地方公共団体においては、下記(3)の記載に代えて下記点線四角囲みの【申請先地方公共団体が許可業種ごとに競争参加資格希望工種区分の細目を設定しない場合(建設業許可の29業種で対応する場合)】を使用する。
- (1) 「24 建設工事の許可業種等」の「① 建設工事の許可業種区分」の「許可状況」欄については、建設業法第3条第1項の国土交通大臣又は都道府県知事の許可を受けている業種(建設業法別表第1による業種区分)について「○」を記載する。また、「許可区分」欄については、建設業法第3条第1項第1号に掲げる者に係る同項の許可(以下、「一般建設業の許可」という。)を受けている場合には「1」と、同項第2号に掲げる者に係る同項の許可(以下、「特定建設業の許可」という。)を受けている場合には「2」と記載する。
- (2) 「② 年間平均完成工事高」欄には、上記許可を受けている業種ごとに完成工事高(消費税を含まない金額。以下本項目において同じ。)を記載する。個人企業から会社組織に移行した場合又は他の企業を吸収した場合等にあっては、移行前の企業体又は吸収前の企業体等の実績(ただし、申請者が行っている工事業に係るものに限る。)を含めた完成工事高を記載する。また、共同企業体の場合は各構成員の完成工事高の合計金額を、官公需適格組合で総合点数の算定等の特例扱いを希望する場合は組合及び審査対象者の完成工事高合計金額をそれぞれ記載する。

なお、「② 年間平均完成工事高」とは、総合評定値通知書における「年平均」と同じである。

(3) 「③ 競争参加資格希望工種区分」欄については、(申請先地方公共団体)が許可業種ごとに 設定した別紙1の工種区分に従い、登録を希望する工種に対応する箇所に「○」を記載する。

【申請先地方公共団体が許可業種ごとに競争参加資格希望工種区分の細目を設定しない場合(建設業許可の29業種で対応する場合)】(※「③ 競争参加資格希望工種区分」欄の02~20列を黒塗りするか、斜線を挿入して使用する)

- (3) 「③ 競争参加資格希望工種区分」欄の「01」列については、登録を希望する業種に対応する 箇所に「○」を記載する。なお、「02」~「20」列は使用しない。
- (4) 「④ 総合評定値」欄には、総合評定値通知書における「総合評定値」を記載する。

#### 【申請先地方公共団体が様式2-1,を用いる場合】

- (1) 「24 建設工事の許可業種等」の「① 建設工事の許可業種区分」欄の「許可状況」欄については、建設業法第3条第1項の国土交通大臣又は都道府県知事の許可を受けている業種(建設業法別表第1による業種区分)について「○」を記載する。また、「許可区分」欄については、建設業法第3条第1項第1号に掲げる者に係る同項の許可(一般建設業の許可)を受けている場合には「1」と、同項第2号に掲げる者に係る同項の許可(特定建設業の許可)を受けている場合には「2」と記載する。
- (2) 「② 資格審査希望工種区分」欄について、(申請先地方公共団体)が設定した別 紙1の工種区分のうち、登録を希望する工種名を「工種名」欄に、同工種のコード を「コード」欄に記載する。
- (3) 「③ 年間平均完成工事高」欄には、上記の資格審査希望工種ごとに完成工事高(消費税を含まない金額。以下本項目において同じ。)を記載する。個人企業から会社組織に移行した場合又は他の企業を吸収した場合等にあっては、移行前の企業体又は吸収前の企業体等の実績(ただし、申請者が行っている工事業に係るものに限る。)を含めた完成工事高を記載する。また、共同企業体の場合は各構成員の完成工事高の合計金額を、官公需適格組合で総合点数の算定等の特例扱いを希望する場合は組合及び審査対象者の完成工事高合計金額をそれぞれ記載する。

#### 5 様式3-1 競争参加資格希望業種表・経営状況調査表の作成方法 【測量・建設コンサルタント等】

- (1) 「24 測量等実績高」の各欄については、次により記載する。
  - ア 「① 競争参加資格希望業種区分」欄は、別紙2に掲げる業種区分のうち登録を希望する 業種の名称を「業種名」欄に、同業種のコードを「コード」欄に記載する。
  - イ 「② 直前々年度分決算」及び「③ 直前年度分決算」の「 年 月から 年 月まで」と 記載された欄に、該当する決算期の年月を記載する。
    - 「② 直前々年度分決算」欄に審査基準日直前1年度分決算の前の決算による実績高を、
    - 「③ 直前年度分決算」欄に審査基準日直前の決算による実績高を、及び「④ 前2ヶ年間の 平均実績高」欄には両決算に基づき算定した前2か年間の平均実績高を、それぞれ登録を希望する業種ごとに記載する(百円単位は四捨五入)。登録を希望する業種以外の業種に係る 実績高がある場合には、これを「合計」欄の上欄に「その他」として一括計上したうえで、 これを含めた合計額を「合計」欄に記載する。
    - ※ 建設工事、物品の製造・販売、役務の提供等の実績は含めない。この他に、他の資格を 有しており、当該実績高を計上している場合は、その実績についても含めない。

決算が1事業年度1回の場合には、「② **直前々年度分決算」**及び「**③ 直前年度分決算」** の各欄は、当該左右欄のうち右欄のみに記載する。

個人企業から会社組織に移行した場合、他の企業を吸収した場合等にあっては、移行前の 企業体、吸収前の企業体等の実績(ただし、申請者が行っている事業に係るものに限る。) を含めた実績を記載する。

(2) 「25 有資格者数」欄については、下表の右欄に掲げる職員数をそれぞれ該当する欄に記載し、同表「その他」の欄に掲げる職員数については空白の欄に当該免許等の名称とともに記載する。記載欄が足りない場合は、同様の様式で2頁目以降を作成する。

記載する有資格者数は自社の常勤職員のみとし、非常勤職員、友好・協力関係にある別企

#### 業の職員等は記載しないこと。

1	免許等の名称	有資格者
		一級建築士として5年以上構造設計の業務に従事した後、国土交通大
+生`//	上三九三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	臣の登録を受けた登録講習機関が行う講習の課程を修了した者(新建
博定	造設計一級建築士	築士法の施行前においてもその実施が認められている講習(いわゆる
		「みなし講習」)受講者を含む。)
		一級建築士として5年以上設備設計の業務に従事した後、国土交通大
⇒几 <i>1</i> 世	±=11.⇒1. ⟨カ7+x ☆  .	臣の登録を受けた登録講習機関が行う講習の課程を修了した者(新建
1000円	前設計一級建築士	築士法の施行前においてもその実施が認められている講習(いわゆる
		「みなし講習」)受講者を含む。)
	√17.3+.\$\$*	建築士法(昭和25年法律第202号)による一級建築士の免許を受けてい
	一級建築士	る者
	二級建築士	建築士法による二級建築士の免許を受けている者
	7.4. /	建築士法に基づく建築設備資格者を定める告示(昭和60年建設省告示
	建築設備士	第1526号)による建築設備士の登録を受けている者
7-1	± //2 1 ± //2 //2 +/1 →/.	社団法人日本建築積算協会の行う建築積算資格者試験に合格し、登録
<b>建</b>	建築積算資格者	を受けている者
\cap		建設業法による技術検定のうち検定種目を土木施工管理とするものの
一般	土木施工管理技士	一級に合格した者
<i>→ \ar</i>		建設業法による技術検定のうち検定種目を土木施工管理とするものの
	土木施工管理技士	二級に合格した者
	測量士	測量法(昭和24年法律第188号)による測量士の登録を受けている者
	測量士補	測量法による測量士補の登録を受けている者
	環境計量士	計量法(平成4年法律第51号)による環境計量士の登録を受けている
	<b>垛</b> 塊可里工	者
洪		一般社団法人海洋調査協会の行う港湾海洋調査士認定試験に合格した
但	6.6.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4	者
-	不動産鑑定士	不動産の鑑定評価に関する法律(昭和38年法律第152号)による不動産
	个别庄监比工	鑑定士の登録を受けている者
不	下動産鑑定士補	不動産の鑑定評価に関する法律による不動産鑑定士補の登録を受けて
- 1	、到座址是工作	いる者
	二地家屋調査士	土地家屋調査士法(昭和25年法律第228号)による土地家屋調査士の登
	_地多座侧且工	録を受けている者
	司法書士	司法書士法(昭和25年法律第197号)による司法書士の登録を受けてい
	可仅且工	る者
	RCCM	一般社団法人建設コンサルタンツ協会の行うRCCM資格試験に合格
	K C C WI	し、登録を受けている者
		技術士法(昭和58年法律第25号)による第2次試験のうち、技術部門
	総合技術監理部門	を総合技術監理部門(選択科目を下記部門の選択科目(記載のない部
t.L		門は全ての選択科目)とするものに限る。)に合格した者
技術	建設部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を建設部門(選択科目を
士	✓ WHN 1	「土質及び基礎」とするものを除く。)とするものに合格した者
	農業部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を農業部門(選択科目を
		「農業土木」とするものに限る。)とするものに合格した者
	森林部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を森林部門(選択科目を

		「森林土木」とするものに限る。)とするものに合格した者				
	上下水道部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を上下水道部門とするものに合格した者				
	電気・電子部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を電気・電子部門とする ものに合格した者				
	機械部門	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を機械部門とするものに 合格した者				
	地質調査	技術士法による第2次試験のうち、技術部門を建設部門(選択科目を「土質及び基礎」とするものに限る。)又は応用理学部門(選択科目を「地質」とするものに限る。)とするものに合格した者				
		申請先地方公共団体が必要に応じて追加する				
		建設業法による技術検定のうち検定種目を建設機械施工、建築施工管理、管工事施工管理、電気工事施工管理又は造園施工管理とするものに合格した者				
	その	電気事業法(昭和39年法律第170号)による第1種電気主任技術者、第 2種電気主任技術者又は第3種電気主任技術者の免状の交付を受けて いる者				
他 消防法 (昭和23年法律第186号) による甲種消防設備士又は乙種消 備士の免状の交付を受けている者						
		公共事業に必要な土地等の取得若しくは使用、これに伴う損失の補償 又はこれらに関連する業務に関し7年以上の実務の経験を有する者				
		上記の他、測量等業務に関連する免許等を受けている者				

#### (3) 「26 自己資本額」欄については、次により記載する。

ア 「① 株主資本」欄には、払込済資本金に新株式申込証拠金、資本剰余金、利益剰余金、 自己株式申込証拠金を加え自己株式を減じた額(百円単位は四捨五入)を記載する (有限 会社である場合においては、出資払込金、出資申込証拠金の額) 。外資系企業の場合には、 「① 株主資本」欄の下段()内に外国資本の額を内数で記載する。

組合の場合は組合の基本財産と組合員の払込資本金に、利益剰余金を加えた額の合計額を記載する。

また、個人(所得税青色申告決算書により確定申告を行う者)の場合は、確定申告控えにある貸借対照表から、(事業主借+元入金+青色申告特別控除前の所得金額)-事業主で算出した金額を個人事業者における「株主資本」とする。その他、評価・換算差額等、新株予約権という概念が個人事業者の財務諸表にないため、「④ 計」欄には同じ金額が入る。

なお、個人(所得税の確定申告書Bにより確定申告を行う者)の場合は、確定申告書から確認できないため、自己資本額は「0」での申請となる。

- イ 「② **評価・換算差額等」**欄には、その他有価証券評価差額金、繰延ヘッジ損益、土地再 評価差額金があった場合には、その合計の額を記載する。
- ウ 「③ 新株予約権」欄には、新株予約権があった場合にはその額を記載する。
- (4) 「27 経営状況 (流動比率)」欄の「① 流動資産」及び「② 流動負債」の各欄は、直前1年度分決算によって記載する(百円単位は四捨五入)。
  - 「③ 流動比率」欄は、それぞれ小数点以下第二位の数値を四捨五入して小数点以下第一位までの数値を記載する。
- (5) 「28 登録を受けている事業」欄については、下表の区分による登録を受けている場合にそれぞれ該当する欄に登録番号及び登録年月日を記入し、これら以外の登録等を受けている場合には余白の欄に必要事項を記載する。

登録等の名称	内容
測量業者	測量法第55条による登録を受けている場合
建築士事務所	建築士法第23条による登録を受けている場合
建設コンサルタント	建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)第2条に
	よる登録を受けている場合
地質調査業者	地質調査業者登録規程(昭和52年建設省告示第718号)第2条による登
地與胸丛木石	録を受けている場合
補償コンサルタント	補償コンサルタント登録規程(昭和59年建設省告示第1341号)第2条に
	よる登録を受けている場合
不動産鑑定業者	不動産の鑑定評価に関する法律第22条による登録を受けている場合
上地字尼钿木上	土地家屋調査士法第8条による登録を受けている場合(土地家屋調査士
土地家屋調査士	が2人以上所属しているときは、1人のみについて記載する。)
司法書士	司法書士法第8条による登録を受けている場合
計量証明事業者	計量法第107条による登録を受けている場合

(6) 「29 営業年数の詳細」の「④営業年数」欄の年数は、共通様式の「20 営業年数」欄の年数と 一致させること。

#### 6 様式4-1 競争参加資格希望営業品目表・経営状況調査表の作成方法【物品製造・ 役務の提供等】

- (1) 様式4-1 (物品製造等)の「24 希望する資格の種類等」については、次により記載する。 ア 「物品の製造」、「物品の販売」、「物品の買受け」の3つのうち、希望する資格の種類 を選択(複数選択可)し、それぞれの左の欄に「○」を記載する。
  - イ 「営業品目」欄については、選択した資格の種類ごとに、(申請先地方公共団体)が設定 した別紙3の営業品目に対応した競争参加資格希望営業品目を選択し、「該当」欄に「○」 を記載する。
- (2) 様式4-1 (役務の提供等)の「25 希望する資格の種類等」の「営業品目」欄については、 (申請先地方公共団体)が設定した別紙4の業種に対応した競争参加資格希望業種を選択し、 「該当」欄に「○」を記載する。

- (3) 様式4-1 (経営状況調査表) については、次により記載する。
  - ア 「26 製造・販売等実績」については、4 (1) イにより記載するが、本欄の記載に当たっては、登録を希望する営業品目ごとに記載する必要はない。また、建設工事、測量の実績を含めない。この他に、他の資格を有しており、当該実績高を計上している場合は、その実績についても含めない。
  - イ 「27 **自己資本額」**欄は、4 (3) により記載する。
  - ウ 「28 **経営状況(流動比率)」**欄は、4(4)により記載する。
  - エ 「29 設備の額」欄は、様式4-1 (物品製造等)の「24 希望する資格の種類等」において、「物品の製造」を選択した場合のみ記載する。具体的には、貸借対照表の「有形固定資産」(減価償却後の額)より、「① 機械装置類」は、機械装置の金額、「② 運搬具類」は、車両運搬具の金額、「③ 工具その他」は、構築物、工具器具及び備品、建設仮勘定、リース資産の金額(土地、建物(その付帯設備を含む)は含まないこと)を記載する。
  - ※ 設備にリース資産を計上する場合、貸借対照表にはリース資産として一括した金額しか記載されないため、リース資産を計上する場合には、任意に作成している減価償却に関する明細書や、設備とリース残高が分かる書類を添付すること(なお、貸借対照表に計上されていない資産は、別途明細があってもその金額は計上できない。)。
  - オ 「30 主たる事業の種類」欄については、申請者の主たる事業の種類に該当する区分を1 つ選択し、「〇」を記載する。

主たる事	業の種類	内容
1. 物品の製造	a. ゴム製品	「日本標準産業分類」の大分類E-製造業の中分類19(ゴム製品製造業)をいう。
	b. その他	「日本標準産業分類」の大分類Eの上記「a.ゴム製品」製造業以外の製造業をいう。
2. 物品の販売	c. 卸売	「日本標準産業分類」の大分類 I の中分類50から55までを いう。
	d. 小売	「日本標準産業分類」の大分類 I の中分類56から61及び大 分類Mの中分類76(飲食店)及び77(持ち帰り・配達飲食 サービス業)をいう。
3. 役務の提供等	e. ソフトウェア業 又は情報処理 サービス業	「日本標準産業分類」の大分類G-情報通信業の中分類39 (情報サービス業)をいう。
	f. 旅館業	「日本標準産業分類」の大分類M-宿泊業、飲食サービス 業の中分類75(宿泊業)をいう。
	g. サービス業	「日本標準産業分類」の大分類G (情報通信業)の中分類 38 (放送業)及び小分類411 (映像情報制作・配給業)、412 (音声情報制作業)、415 (広告制作業)及び416 (映像・サービス業音声・文字情報制作に附帯するサービス業)、大分類K (不動産業、物品賃貸業)の小分類693 (駐車場業)及び中分類70 (物品賃貸業)、大分類L (学術研究、専門・技術サービス業)、大分類N (生活関連サービス業、娯楽業)。ただし、小分類791 (旅行業)を除く、大分類O (教育、学習支援業)、大分類P (医療、福祉)、大分類Q (複合サービス事業)、大分類R (サービス業

		(他に分類されないもの))をいう。				
		上記「a. ゴム製品」「b. その他」「c. 卸売」「d. 小				
	h. その他	売」「e. ソフトウェア業又は情報処理サービス業」「f.				
		旅館業」「g. サービス業」を含まない全ての業種をいう。				
4. 物品の買受け	i. 立木竹	立木竹を扱う買受け業。				
	j. その他	上記「i.立木竹」以外の営業品目を扱う買受け業。				

<sup>※</sup> 業者分類は、中小企業庁発行の「官公需契約の手引き」に基づくもの。

カ 「31 **営業年数の詳細」**の「**④営業年数」**欄の年数は、共通様式の「20 営業年数」欄の年数 と一致させること。

#### 7 添付書類の作成方法

添付書類については、以下の書類を基本とするが、(申請先地方公共団体)において地域の実情を踏まえて追加又は省略することを可能とする。

- ※ 添付書類のうち官公署が行った証明書類については、内容が鮮明である場合に限り、写しによって差し支えない。
- ※ なお、公的機関の証明書については、申請日より3ヶ月前までのものを有効とする。

#### (1) 建設工事に係る添付書類

ア 営業所一覧表(様式2-2)の各欄については、次により記載する。

この様式については、申請日現在で作成するとともに、様式の末尾にある記載要領に従って記載することとするが、申請する営業所に対応した「**営業区域コード**」については、(申請先地方公共団体)が設定した下表のコードを用いること。また、営業所ごとに保有する建設業許可業種について、一般建設業の許可を受けている場合には「1」を、特定建設業の許可を受けている場合には「2」を記載する。

なお、記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成する。

コード		営業区域									
01	申請	<sup>1</sup> 請先市区町村全域									
02	申請	先都道府県全域(都道府県のみ対象)									
03	申請	先都道府県内の一部の市区町村の区域(都道府県のみ対象)									
		申請先地方公共団体が地域の実情に応じて設定する									

#### イ 総合評定値通知書の写し

建設業法施行規則第21条の4に定める別記様式第25号の15による通知書の写しをいう。

雇用保険、健康保険及び厚生年金保険の加入状況がいずれも「加入」又は「適用除外」となっているものに限る。ただし、当該通知書において雇用保険、健康保険又は厚生年金保険の加入状況が「未加入」であった後に当該保険の加入状況が「加入」又は「適用除外」となったものは、それぞれ当該事実を証明する書類(保険料の領収書等の写し)を併せて提出するものとする。

なお、共同企業体の場合は、各構成員の総合評定値通知書の写しを、官公需適格組合で総合点数の算定等の特例扱いを希望する場合は、組合及び審査対象者の総合評定値通知書の写しをそれぞれ提出する。

#### ウ 納税証明書

未納税額のないことが分かる税務官公署が発行する証明書であって、(申請先地方公共団体)が求めるものをいう。

#### エ 委任状 (代理人により申請する場合)

代理人による申請をする場合には、申請者の代表者から競争参加資格審査の代理申請をする権限について委任する旨を明記した委任状を作成して提出する。(正本を提出すること。)なお、委任状の要件は以下のとおり。

- (ア) 委任状の日付が申請から3ヶ月以内のものであること
- (イ) 委任の範囲が具体的に記載してあること(ただし、資格決定通知書の受領の権限を委任することはできない。)
- (ウ) 受任者が行政書士の場合は、登録番号(行政書士証票の番号)の記載があること
- (エ) 委任者・受任者の氏名、住所の記載があること

#### (2) 測量・建設コンサルタント等に係る添付書類

ア 営業所一覧表(様式3-2)の各欄については、次により記載する。

この様式については申請日現在で作成するとともに、様式の末尾にある記載要領に従って 記載することとするが、申請する営業所に対応した「営業区域」を示すコードについては、 6 (1) アの表のコードを用いること。

#### イ 登記事項証明書

登記事項証明書とは、商業登記法(昭和38年法律第125号)第6条第5号から第9号に規定する株式会社登記簿等に記録されている事項を証明した書面(同法第10条に規定する書面をいう。)をいい、法人が提出する。提出する登記事項証明書の種類は、「履行事項全部証明書」とする。

また、申請者が外国事業者の場合は、登記事項証明書に代えて、当該国の管轄官庁又は権限のある機関の発行する書面とすることができる。

#### ウ 登録証明書等

様式3-1「28 登録を受けている事業」欄に記載した各登録等についての登録官公署が発行する証明書をいうが、登録を希望しない業種に係るものについては提出を要しない。

#### 工 財務諸表類(1年分)

申請者が自ら作成している直前1年間の事業年度分に係る貸借対照表、損益計算書及び利益金処分(損失処理)計算書(個人にあっては、確定申告時に提出する書類)をいう。

会社法及び会社計算規則により計算書類を作成する法人にあっては、貸借対照表及び損益 計算書をいう。

#### 才 納税証明書

6 (1) ウによる。

#### カ 委任状(代理人により申請する場合)

6 (1) エによる。

#### (3) 物品製造・役務の提供等に係る添付書類

#### ア 営業所一覧表(様式4-2)の各欄については、次により記載する。

この様式については申請日現在で作成するとともに、様式の末尾にある記載要領に従って 記載することとするが、申請する営業所に対応した「営業区域」を示すコードについては、 6 (1) アの表のコードを用いること。

#### イ 登記事項証明書

6 (2) イによる。

#### ウ 財務諸表類(1年分)

6 (2) エによる。

#### 工 納稅証明書

6 (1) ウによる。

#### オ 委任状 (代理人により申請する場合)

6 (1) エによる。

#### カ 減価償却に関する明細書(リース資産計上時)

物品の製造に係る登録を希望する場合で、申請時の貸借対照表に、「リース資産」の項目を設けている場合、申請時にリース資産を機械装置類等の額として計上することが可能であるところ、計上する場合は、具体的な設備内容を判断するため、機械設備や車両等のそれぞれの資産額が分かる書類又はリース残高が確認できる書類、減価償却に関する明細書等を提出する。

#### 8 追加項目等

上記の項目及び添付書類のほか、(申請先地方公共団体)において、独自に項目等を追加している場合には、当該追加項目等について、(申請先地方公共団体)が指定する様式等により提出する。なお、(申請先地方公共団体)が追加で提出を求めている項目等は、別紙「追加項目等一覧(〇〇県〇〇市)」のとおり。

#### 【別紙1の例(様式2-1関係)】

番号	許可業種		競争参加資格希望工種区分								
<b>留</b> 万	計り来性	01	02	03	04	05					
01	土木一式工事	〇〇工事	00	00	00	00					
02	建築一式工事	0	00	00							
03	大工工事	大工工事									
•	•	00	00								
•	•	00	00	00	00						
•	•	00	00								
29	解体工事	解体工事									

## 【別紙2の例(様式3-1関係)】

契約の種類	コード	業種区分	業務内容
測量等に関する契約	01	測量	測量一般、地図の調整、航空測量
	02	建設コンサルタント	建築一般、専門(意匠、構造、暖冷房、衛生、電気、 建築積算、機械設備積算、電気設備積算、工事監理 (建築、電気、機械)、耐震診断、地区計画及び 地域計画、調査)、土質及び基礎、 鋼構造物及びコンクリート、河川、海岸・海洋、 港湾及び空港、電力土木、道路、トンネル、 施工計画・施工設備及び積算、建設機械、地質、 造園、農業土木、建設環境、その他
	03	地質調査	地質調査
	04	補償コンサルタント	土地調査、土地評価、物件、機械工作物、 営業・特殊補償、事業損失、補償関連、不動産鑑定、 登記手続等
	05	その他の業種	電気通信設備調査・設計、 情報処理システム調査・設計、工事監理(電気通信)、 航空・宇宙関連調査・設計等

#### 【別紙3の例(様式4-1 (物品製造等)関係)】

Viral II - of Vir		営業品目	
資格の種類	コード		具体的事例
物品の製造 (物品の販売も同様) ※コードは201~226	101	衣服・その他繊維製品類	制服、作業服、礼服、寝具、 テント、シート、絨毯、 カーペット、タオル等
	102	ゴム・皮革・プラスチック製品類	ゴム、タイヤ、かばん、 合成皮革等、FRP製灯塔等
	103	窯業・土石製品類	茶碗、湯呑、皿、ガラス、 陶磁器等
	104	非鉄金属・金属製品類	非鉄金属、金属、アルミ、銅、ステンレス、チタン、ニッケル、鋼材、鋼管、ガードレール、パイプ、鉄蓋、 鋳鉄、鉛管、ビニール管、ボルト、ナット、ワイヤーロープ、刃物、 手工具、ブイ(標体)等
	105	フォーム印刷	フォーム印刷(単票、伝票、 連続、複写、ミシン加工、 ビジネス帳票等)
	106	その他印刷類	シルクスクリーン、シール、

			パンフレット、はがき、
			ハンドブック、
			オフセット印刷、軽印刷等
			美術、活版、グラビア、雑誌、
	107	図書類	本、DVD、CD、図書、
	107	以音 <del>類</del>	刊行物、映像ソフト、書籍、
			新聞等
	100		電子出版、PDF、電子書籍、
	108	電子出版物類	CD-ROM、DVD-ROM等
	109	紙・紙加工品類	ポスター、パンフレット、
			はがき、DM、用紙、再生紙、
			ハンドブック、製紙、紙製品、
			紙袋、段ボール等
			自動車、自動二輪、自転車、
		車両類	乗用車、公用車、貨物自動車、
	110		消防車、救急車、清掃車、
			散水車、除雪車、ブルドーザ、
			フォークリフト、トラクター等 航空機、ヘリコプター、
	111	その他輸送・搬送機械器具類	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			自転車等
			大型船舶、小型船舶、ヨット、
	112	船舶類	カヌー、船舶用機械、
			船舶部品、漁業船、調査船、
			ボート等
			車両燃料、ガソリン、重油、
	113	燃料類	軽油、灯油、ガス、電気、薪、
			炭等
		家具・什器類	什器、木製家具、鋼製家具、
		20-25   H 10-755	建具、事務机、椅子、箪笥等
	115	一般・産業用機器類	印刷機、製本機、ボイラー、
			エンジン、旋盤、溶接、集塵、
			クレーン、印刷事業用機械器具
			等
			家電機器、照明器具、
			通信機器、音響機器、配電盤、
			交通管制機器、レーダー、
			交換機、伝送装置、
	116	電気・通信用機器類	通信ケーブル、無線機、
			蓄電池、発電機、
			遠方監視装置、
			レーダー雨量装置、短波、
			長波、携帯電話、PHS等
	117		パソコン、電卓、計算機、
			サーバ、ハードディスク、
		電子計算機類	メモリ、光学ドライブ、
			汎用ソフトウェア等
		d to the manager	X線、計量機器、測定機器、
	118	精密機器類	試験分析機器、理化学機器、
	I .		* ** ** * * * * * * * * * * * * * * *

			気象観測機器、質量測定機器、 光学機器等
	119	医療用機器類	医療機器、理化学機器、 計測機器、測量機器、MRI、 AED、介護機器、 福祉機器医療用ベッド等
	120	事務用機器類	細断機、複写機、穿孔機等
	121	その他機器類	厨房器具、消火器具、 消火装置、防災器具、 自動車検査用機械器具、 林業用物品等
	122	医薬品・医療用品類	薬、医薬品、医療用消耗品、 X線フィルム、検査試薬、 医療用ガス、ワクチン、治療薬 等
	123	事務用品類	事務用品、文具等
	124	土木・建設・建築材料	セメント、生コン、 アスファルト、木材、石材、 砂利、ヒューム管、道路標識、 カーブミラー、建築金物、 スノーポール等
	125	警察用装備品類	制服、衛服、警報装置、警棒、 手錠、警察手帳、銃器関係類、 火薬、火工品、硬鉛、 その他装備用品
	126	その他	運動用具、雑貨、動物、肥料、 飼料、農薬、食料品、その他
	301	立木竹	
物品の買受け	302	その他	鉄屑回収、古紙回収、 車両等買い取り等

<sup>※</sup>標準化による事業者等の利便性向上を図る等の観点から、地方公共団体においては、上記の営業品目を用いることが望ましい。

#### 【別紙4の例(様式4-1(役務の提供等)関係)】

資格の種類	コード	営業品目	具体的事例
役務の提供等	401	広告・宣伝	広告、宣伝、番組制作、映画、 ビデオ、広報、イベント企画等
	402	写真・製図	写真撮影、製図、設計、図面、 製本等
	403	調査・研究	調査、研究、計量、計測、 証明、統計、市場、交通、 シンクタンク、文化財調査、 検査、測量等

404	情報処理	情報処理、入力、データ作成、 バックアップ、システム保守、 ソフトウェア保守、統計、 集計、データエントリー、 媒体変換等
405	翻訳・通訳・速記	翻訳、通訳、速記、筆耕等
406	ソフトウェア開発	プログラム作成、 システム開発、 WEBシステム構築、 ネットワーク、オペレーション 等
407	会場等の借り上げ	会議施設借り上げ、会場、 イベント、設営等
408	賃貸借	事務、パソコン、機器、 自動車、植物、動物、 情報機器、医療機器、 イベント用品、建物、寝具、 植木、物品等
409	建物管理等各種保守管理	管理、建物保守、監視、清掃、 造園、警備、廃棄物処理、 害虫駆除、機器保守、電話交換 等
410	運送	タクシー、ハイヤー、荷造り、 運送、倉庫、旅行等
411	車両整備	自動車、車両、航空機、 ヘリコプター等の整備
412	船舶整備	船舶の整備
413	電子出版	電子出版、CD-ROM、 DVD-ROM製作等
414	その他	医事業務、検体検査、フィルム バッチ測定等の各種業務委託、 登記関連業務、その他

<sup>※</sup>標準化による事業者等の利便性向上を図る等の観点から、地方公共団体においては、上記の営業品目を用いることが望ましい。

@ soumu.go.jp

soumusyo

17 担当者メールアドレス

花子 ※本社(店)と同じ場合には、「本社と同じ」と記載 取得年月日 卷币 町名番地 X 町名番地 06 適格組合証明 名 般競争(指名競争)参加資格審查申請書 霞が関2丁目1−2中央合同庁舎第○号館 総務 注)05については建設工事に係る競争について申請する場合に記入する。 000000 1234567890123 6666 ※本社(店)と同じ場合には、郵便番号欄を空欄とし、住所欄に「本社と同じ」と記載 今和3年度において、(申請先地方公共団体)で行われる入札に参加する資格の審査を申請します。 娃 西新宿○丁目○一○ (内線番号 00 なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。 05 建設業許可番号 夕口户 太郎 9999 1111 ※代表者が申請担当者を兼ねる場合、役職を記載 千代田区 市区町村 新宿区 X 名 I ○○事務所 ○○ 6666 1111 ソウム 総務 8926 0000 (申請先地方公共団体首長)殿 チョダケンセツ ) 千代田建設 東京都 都道府県 東京都 都道府県 Ī I I 代表取締役 28 部署名 (所屬名) 役職名 00 00 02 受付番号※ 03 業者コード 100 160 : 74 H 略号 茶 其 3 年 6 07 本社(店)郵便番号 担当者郵便番号 本社(店)電話番号 商号又は名称 本社(店)住所 担当者電話番号 代表者役職 代表者氏名 担当者住所 フリガナ フリガナ 担当者 更新 新規 令和 80 10 12 14 60 11 16 13 15

(18 代理申請時使用欄)

							] [国名:[[]]] [ (外資比率:[]%)		(4の内数)			
	99131111		町名番地				4 日本国籍会社 名: アメリカ合衆国 (外資比率: 50 %)	5年未満の場合に記載。	⑤役職員等 (4)の内数 5			企業
	行政書士登録番号					gyousei.jp		<b>貧審査の基準日までの期間</b> が	④合計 320			と業が所有している中小Y 所有している中小企業 を占めている中小企業
ヘロハ	次郎			銀座○丁目○一○		(a) (gy/	3 日本国籍会社	合併等後	③その他の職員			発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業
\	各 ::		市区町村	中央区	- 2222		■ 2 外 <u>国籍会社</u> [ 国名:	後 (	②事務職員 200	1 月 6 日	-5 0 該当しない	:は出資金額の総額の2 :は出資金額の総額の3 :員を兼ねている者が、4
	: 総務	103 — 0000	都道府県	東京都	00 – 2222	soumujirou	1 外資なし [ [	10 年 (合併等後	①技術職員 100	平成 13 年	下記のいずれかに該当する	<ul><li>発行済株式の総数ス</li><li>発行済株式の総数ス</li><li>・大企業の役員又は職</li></ul>
<u></u>	18 申請代理人氏名 姓	郵便番号 1		住所	<b>三</b>	メールアドレス sour	19 外資状況	20 営業年数	21 常勤職員の人数(人)	22 設立年月日(和曆) 立	23 みなし大企業	
							17					

※欄については、記載しないこと。

様式1

(18代	(18 代理申請時使用欄)							
		上子:		**/:				
18	申請代理人氏名	姓:		名:	(一)	登録番号		
	郵便番号							
		都道府県	#=	市区町村			町名番地	
	住所							
	電話番号							
	メールアドレス				<u>@</u>			
19	外資状況	<ul><li>○ 1 外資なし</li></ul>	2 外国[国名:	2 外 <u>国籍会社</u> 名:	3 日本国籍会社 [ 国名:		日本国籍会社:	] [国名:
					(外資比率:100%)	<b>*</b> (外	(外質比率: [ %)	(外資比率: [ %)
20	営業年数	32 年 (7	(合併等後 ↑建設工事の競争	年	合併等後	隼日までの期間が5年∋	<b>杉満の場合</b> に記載。	
[2] 常	勤職員の人数(人)	①技術職員		②事務職員 2	③その他の職員 1	4 中 3 3	⑤役職員等(④の内数)   1	()の内数)
22 款	設立年月日(和曆)	平成  元	年 1 月	4 B				
23	みなし大企業	下記のいずれかに該当する	三該当する	数当しない				
		<ul><li>発行済株式の</li><li>発行済株式の</li><li>大企業の役員</li></ul>	総数又は出資 総数又は出資 又は職員を兼	金額の総額の2分の1. 金額の総額の3分の2. ねている者が、役員総	発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業	ゴレている中小企業 る中小企業 いる中小企業	447	

※欄については、記載しないこと。

.

※受付番号

競争参加資格希望工種表

	⟨□	<b></b>																							È	己	貮亻	列	( 3	建記	殳_	ΙĘ	事	)
	(4) (4) (4) (5)	罪	829	634			583			222																								
		20																																
		19																																
		18																																
		17																																
		16																																
		21																																
	⟨R	14																																
	運入	13																																
		12																																
	谷希	11																																
	加資7	10																																
	競争参加資格希望工種区分	60																																
		80																																
	®	20																																
<u>'</u> 1		90																																
1		90																																
<u>.</u>		04								$\bigcirc$																								
		03	$\bigcirc$																															
ר ב א		02	$\bigcirc$																															
V		01	$\bigcirc$	0			0																											
	恒	Ê	,000	,000			200,000			100,000																							,000	
`	年間平均 完成工事高	(千円)	2,000,000	1,500,000			200			100																							3,800,000	
			57																														(.)	ئد زر
	(N)	尔																																散する
		許可区分	2	2			П			1																								を記
	⟨R	,		Г			十二事					掛日									Г													ハ金額
	運区		#	<b>₩</b>			J					197	#			<del>情</del> 1 1		1 <del>1111</del>			<del>帅</del> 1 1	掛日	掛口	#		1+1+		曲山	卌	<b>小</b>				きまない
	可業	業種	H 式	H 北	大工工事	左官工事	エ・コンクリ	有工事	屋根工事	電気工事	管工事	ジブ	<b>拉</b> 加工	鉄筋工事	舗装工事	₹ [ [	板金工事	ガラス工事	十二	十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	긔	、設置		盾工	造園工事	(井工事	<b></b> 事工	誤工	誤工	認工	<b>≢</b> Ⅲ	刮		税を信
	の許	無	+ + +	建築一	Υ	左官		Æ	屋框	電流	長	タイル・れんが・ブロック	鋼構造物工事	鉄筋	舗装	しゅんせつエ	板金	ガラ	<b>塗装</b> ]	防水工	内装仕	機械器具設置」	熱絶緣〕	電気通信工事	选属	さく井.	賃割	水道施設工	消防施設工	清掃施設工	解体工	その他	台	、消費
	<u>₩</u>		+	製			とび・土					111-1	瓣			آـ					K	機板	11000	ლ				Ŕ	洪	抖				としては
	建設工事の許可業種区分	医冠					77					À																						(注)完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。
	$\Theta$	許可状況 (○を記載)	$\bigcirc$	0			0			0																								上事品
		() () () () () () () () () () () () () (	01	02	03	04	90	90	20	80	60	10	11	12	13	14	91	91	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	88	29			完成.
	24		垂						-			1	#			6			址			□			*				重			桊		(洪)

※受付番号

※業者コード

許可区分

業種

許可状況 (○を記載)

番中

建設工事の許可業種区分

24

# 競争参加資格希望工種表

H1M	② 資格審査希望工種区分		③ 年間平均 完成工事高
08 1 15 25 25 25 25 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26	工種名	7	(千円)
25	建築工事	08	1,800,000
	7.1次 設備	25	200,000

タイル・れんが・ブロック工事

**#** 

21

鋼構造物工事

しゅんせつ工事

板金工事

舗装工事 鉄筋工事

13

6

ガラス工事

16

菲

15

塗装工事

機械器具設置工事 熱絶縁工事

電気通信工事

造園工事

22

継

内装仕上工事

19

20 21

□

18

消防施設工事

建工首番

清掃施設工事

解体工事

28

泰

26

種

とび・土工・コンクリート工事

05 90

04

誤

屋根工事 電気工事

 $\bigcirc$ 

80 60

石工事

大工工事 左官工事

土木一式工事 建築一式工事

 $\bigcirc$ 

世

(注)完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。

]	JπT <del></del>	(£																														
	③ 年間平均 完成工事高	(千円)																														
		Ţ I																														
	② 資格審查希望工種区分	工種名																														
		梅	61	62	63	64	65	99	29	89	69	70	71	72	73	74	75	92	2.2	78	462	80	81	82	83	84	82	98	28	88	68	06
**   **   **   **   **   **   **   ** 	③ 年間平均 完成工事高	(田士)																														
_   		Ĭ I																														
	<i>/</i> ⊷																															
**文小奋方	② 資格審査希望工種区分	工種名																														

Ø
Ø
卄
禁

※ 業者コード

# 営業所一

<b>地</b>	番号	01					建設	業許	建設業許可業種	種				
営業所	営業所の名称	○○営業所		世	大左	2)	石屋	屋電	型	X	剱	筋	舗し	しゅ 板
	役職	営業所代表者		2 2		П		1						
営業所の代表者	ナガリア	<u>ソウム</u> <u>※左欄</u>	漢左欄にセイ、右欄にメイを記載											
	氏名	総務 省 ※左欄	※左欄に姓、右欄に名を記載	ガ籐	防内	獭	絶通	角層	#	耳	<del>术</del>	淵	清角	解
	郵便番号	160 – 0000												
学 光子 子子子	都道府県	東京都												
日米グラング 11上地	科压团块	新宿区					京	《区域	営業区域コード	<u>~</u>				
	町名番地	西新宿○丁目○一○		01										
演员	台嬰巺事	00 - 1111 - 1111 (内線	(特舉等)											
	とハメイパーメ	soumusyo @ soumu.jp												

番号	号	02											建設業許可業種	業計	可業利	鷡				
営業所の名称	の名称	〇〇営業所							<u>₩</u>	建大	: <u>左</u>	2)	石屋	鲁	强	A	鋼角	] 翻	Ç₽	板
	役職	営業所代表者	本						1	1		1		1						
営業所の代表者	フリガナ	(;)	ジチ		TI	ナヨウモナ		左欄にセイ、右欄にメイを記載												
	氏名	身	自治			行政	※左欄に姓、	左欄に姓、右欄に名を記載	Ĭ	塗 防	i 内	機	絶通	i 園	#	月 7	水	1 清	解	
	郵便番号	201	ı	0000																
学来许多许大学	都道府県	東京都																		
日来のクロは地	市区町村	港区											強業	営業区域コード	1 1	"/				
	町名番地	赤坂〇一〇一〇	$\bigcirc$						01											
油级压	電話番号	00	ı	3333	1	3333	(内線番号)	0000												
医胎儿	メールアドレス	soumusyo2				mos @	@ soumu.go.jp													

# 記載要領

- 1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。
  - 「営業所の名称」欄には、経営事項審査を受けた建設業の許可を有する支店等営業所の名称を記載すること。 「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、()を用いずに、数字のみを記載すること。
- 4 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。
- 5「建設業許可業種」の欄には、経営事項審査を受けた建設業許可業種について、一般建設業の許可を受けている場合には「1」を、特定建設業の許可を受けている場合には「2」を記載すること。
  - 6 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。 7 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。
    - 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

100(	
П	
\	

※ 受付番号		※ 業者コード				
		競争参加	資格希望	業種表・	経営状況	競争参加資格希望業種表•経営状況調査表(測量)
24						
① 競争参加資格希望業種	区分	②直前々年	= 度分決算  H31 年4   月から	(3) 直前年 (4) 国称(5)	度分決算	4 前 2 ヶ 年間の
業種名	<u>т</u> П	$\Box$	R2 年 3 (千	+	, s +	17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1
事順	01		100,000		140,000	120,000
建設コンサルタント	02		70,000		50,000	60,000
24						
その 他						
和		0	170,000	0	190,000	180,000

※ 業者コード ※ 受付番号

自己資本額 26 直前決算時(千円) 10,000 17,000 2,000 5,000 2,000 糠 \* 麯  $\widehat{\mathbb{H}}$ 忿 涇 袓 分資 (うち外国 薄 換 刑 茶 角 |X|茶 辈 新 (3)  $\Theta$  $\odot$ 4

経営状況(流動比率) 27

(千円) (千円) (%) 直前年度分決算 10,000 15,000 150.0% (a) (p) 流動比率 (a/b×100) 流動資産 流動負債 (2) 3  $\Theta$ 

> 登録を受けている事業 28

業名   登録番号   登録年月日	第 0-00001 号 平成 15 年 6 月 7	号 年 月	号 年 月	. 年 月	年 月
名 登録番号 登録年月	0-00001 号 平成 15 年 6	女	年	年	
名	0-00001 号 平成 15 年				年
名   登録番号   登錄	0-00001 号 平成 15				年
名    登録番号	0-00001 号 平成	台	台	•	
名    登録番	0-00001 号 平成	台	台		
名    登録番	0-00001 号	台	台		
名    登録番	0-00001	4	7	卓	中
名   登録	_			7	7
名    登	_				
<b>套名</b>	符				
等名		第	第	筹	無
41117	コンサルタント	業者	業者		
土	サル	鼈定	明事		
登録	コン	動産	量証明		
N <sup>L</sup> 1	建設	不重	計量		
	Ш	Н	Н	Ш	Ш
П	月	月	月	月	Я
年月					
登録:	年	年	年	年	サ
NΨ1					
	台	中	中	中	中
中	-1'	<u>-</u>	<u>-</u>	1	- -
録番					
磁					
	第	卜第	第	箫	無
套名	務所	償コンサルタント	#1		
事業	<b>事</b> 干	√#/I	法書		
登録	谿	賞コン	司後		
	] 建	舞			
	Н	П	Н	Н	Ш
	4				
Ш	月	月	月	月	月
特年月	3				
登録	丰	专	专	年	サ
	12				
	平成				
	台	中	台	台	中
台					
録番	00000-0				
登(	_	1	1	1-4	1
	策	第	士 第	第	無
至名	星	業者	街		
事業	量業?	調査	屋調		
登録	測量	地質郬	土地家		
26		柱	H		

> 営業年数の詳細 29

(計算(表別(表別(本元)(表別(表別(本元)(表別(表別(本元)(表別(表別(本元)(表別(表別

.,
-
က
卄
桊

	(測量)
** ** ** **   **   **   **   **   **	営業所一覧表(測
※受付番号	

Ë		7									Γ
<b>本</b>	号	01								宮業区拠コード	
営業所の名称	70名称	〇〇営業所	:						03		
	役職	営業所代表者	早					•			
営業所の代表者	フリガナ	.,,	ジチ		走土	ギョウセイ	※左欄にセイ、右欄にメイを記載	5欄にメイを記載			
	氏名		自治		行	行政	※左欄に姓、右欄に名を記載	闌に名を記載			
	郵便番号	112	-	0000							
学 米 市 の 市 大 幸	都道府県	東京都									
日米ハシア115地	市区町村	文京区									
	町名番地	本郷○丁目○−○	$\bigcirc -\bigcirc$								
油级生	電話番号	00	_	4444	_	4444	(内線番号)	0000			
年がし	メールアドレス	jitigyousei				@ soumu.go.jp	dj.c				

営業区城コード										
02			※左欄にセイ、右欄にメイを記載	※左欄に姓、右欄に名を記載					-   -   -   (内線番号)   -   -     (内線番号)   -	<u> </u>
	の名称	役職	フリガナ	氏名	郵便番号	都道府県	市区町村	町名番地	電話番号	メールアドレス
番号	営業所の名称		営業所の代表者			连 第 吊 分 吊 才 幸	日米グラグルは		二十级 任	工是刑

# 記載要領

- 1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。 2 「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、()を用いずに、数字のみを記載すること。

  - 3 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。 4 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。
    - 5 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

※ 業者コード

競争参加資格希望営業品目表(物品製造等)

様式 4-1(物品製造等)

※ 受付番号

															l -				i	己章	戟位	列	( 4	刎	品	製:	造	•	役	務	<b>の</b>	提	!供	<b>等</b>	( }
物品の買受け	立木竹	その色																																	
1 1	301	302																																	
資格の 種類										営業品目																									
物品の販売	女服・その他繊維製品類	ゴム・皮革・プラスチック製品類	築業•土石製品類	非鉄金属,金属製品類	フォーム印刷	その他印刷類	図書類	電子出版物類	紙•紙加工品類	車両類	その他輸送・搬送機械器具類	船舶類		家具·什器類	一般•產業用機器類	電気·通信用機器類	電子計算機類	精密機器類	医療用機器類	事務用機器類	その他機器類	医薬品•医療用品類	事務用品類	土木·建設·建築材料	警察用装備品類	その他									
U I	201	202	203	204	205	206	207	208	500	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226									
資格の 種類 ○	0																	営業品目																	
物品の製造	女服・その他繊維製品類	ゴム・皮革・プラスチック製品類	<b>窯業•土石製品類</b>	非鉄金属,金属製品類	フォーム印刷	その他印刷類	図書類	電子出版物類	紙·紙加工品類	車両類	その他輸送・搬送機械器具類	船舶類	燃料類	家具•什器類	一般,産業用機器類	電気・通信用機器類	電子計算機類	精密機器類	医療用機器類	事務用機器類	その他機器類	医薬品•医療用品類	事務用品類	土木·建設·建築材料	警察用装備品類	その他									
U	0 101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126									
資格の 種類																		回業品目																	

28

24

<u>γ</u> | | | 競争参加資格希望営業品目表(役務の提供等) 役務の提供等 Z I I 25 希望する資格の種類等(希望する資格の種類と営業品目に○をつける。複数選択可) ※ 業者コード 建物管理等各種保守管理 ソフトウェア開発 会場等の借り上げ 翻訳•通訳•速記 広告·宣伝 写真·製図 調查•研究 役務の提供等 情報処理 船舶整備 車両整備 電子出版 賃貸借 その他 運送 1 1 404 405 406 410 413 414 403 408 409 412 402 407 401 411 営業品目 資格の 種類 ※ 受付番号 29

※ 受付番号		※ 業者コード	7-L			
			経営状況調査	表(物品製造	経営状況調査表(物品製造・役務の提供等)	
26 製造・販売等実績						
① 直前々	年度分決	算	② 直前年	年度分決算		
(年 月から	ら H31 年	4 月カンら	年月から	ら R2 年 4	月から ③ 前 2 ヶ	年間の
年月まで	で R2 年	3 月まで	年月まで	で R3 年 3	月まで 平均実	6 績 高
(千円)		(田士)	(年出)		(世)	(一年)
	36	36,000		40,000	38,000	00
27 自己資本額			28 経	経営状況(流動比率)		
M	分	直前決算時(千	(É.		其 大 公 社 上 片 十	
茶	資本	10,000		K X	<b>直</b> 則牛 <b>度</b> 分伏鼻	
(うち巻)	国 資 本)	0 )	(元) (元) (元)	動質産 (a)	6,500	(千円)
②評価・換算	: 差額等	0	(2)	流動負債 (b)	6,000	(千円)
③ 新 株 予	約権	0	(a) 流	流動比率 (a/b×100)	108.3%	(%)
<b>自</b>		10,000				
29 設備の額						
①機械装置類(千円)	②運搬	②運搬具類(千円)	③工具その他(千円)	(千円)	(十円)	
		2,800	006	3,700	00	
30 主たる事業の種類						
<ol> <li>1. 物品の製造</li> <li>ゴム製品 ○ その他</li> </ol>	2. 物品の販売 	3. 役] ]小売	役務の提供等	∞業 脱館業 □	4.7	物品の買受け ] 立木竹 [ ]その他
31 営業年数の詳細						
① 創	業 平成 1 年	. 1 月 4 日				
②休業期間又	は 年	. 月 日	から			
	間	· 月 日	でま			
組織への変	更	. Я В				
4 営業年	数	32 年				

(1
- 1
4
七
IL.
गार

		営業区域コード			Act					
※業者コード	営業所一覧表(物品製造・役務の提供等)				※左欄にセイ、右欄にメイを記載	※左欄に姓、右欄に名を記載				
*** **		号	の名称	役職	フリガナ	氏名	郵便番号	都道府県	市区町村	肝久釆妝
※ 受付番号		番号	営業所の名称		営業所の代表者			小米 市	日来のの四日地	

(内線番号)

**(g)** 

メールアドレス

連絡先

電話番号

営業区域コード										
			※左欄にセイ、右欄にメイを記載	※左欄に姓、右欄に各を記載					-   -   (内線番号)   -	8
台	の名称	役職	フリガナ	氏名	郵便番号	都道府県	市区町村	町名番地	電話番号	メールアドレス
番号	営業所の名称		営業所の代表者			1	日米別の別は地		油级压	

# 記載要領

- 1 本表は、申請先地方公共団体の競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で作成すること。2 「電話番号」欄における市外局番、市内局番及び番号については、()を用いずに、数字のみを記載すること。

  - 3 「メールアドレス」欄には、申請先地方公共団体からの種々の連絡に対応でき得るアドレスを記載すること。 4 「営業区域コード」欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコード(記載要領参照)を記載すること。
    - 5 記載欄が不足する場合には、同一の様式を用いて2頁目以降を作成すること。

参加資格申請 (建設工事)

#### Step 1

申請区分等の入力

Step 2

本社情報の入力

Step 3

競争参加資格 希望工種の入力

Step 4

営業所一覧の入力

Step 5

添付書類の登録

## 申請区分等の入力(建設工事)

- 申請区分にチェックをし、業者コード、法人番号、建設業許可番号、適格組合証明取得年月日・番号を入力してください。

申請区分等		
申請区分		☑ 新 規 □ 更 新
業者コード		1234567 (半角英数)
法人番号		1234567890123 (半角英数)
建設業許可番号		00 - 101657 (2桁-6桁 半角英数)
適格組合証明	取得年月日	令和 3 年 6 月 24 日 (半角英数)
2016祖口证明	番号	999999 号 (半角英数)

- 申請者区分にチェックをし、申請担当者情報又は申請代理人情報を入力してください。

申請担当者又は申請	代理人		
申請者区分		☑ 申請担当者 □ 申請代理人	
部署名(所属	名)・役職名	部署: 〇〇部〇〇課 役職: 〇〇	(全角)
氏名	フリガナ	セイ: ソウム メイ: タロウ	(全角)
104	氏 名	姓: 総務 名: 太郎	(全角)
行政書士登録番号		(半角英数) ※行政書士以外は記載不要	
	郵便番号	100 - 8926 住所検索 (半角英数)	
所在地	都道府県	東京都	
771年26	市区町村	千代田区	
町名番地		(全)	角)
連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (半角	角英数)
	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp (半角	角英数)

■ 戻る

進む

一時保存

参加資格申請 (建設工事)

Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望工種の入力 Step 4 営業所一覧の入力 Step 5

添付書類の登録

## 本社情報の入力(建設工事)

- 本社情報について入力してください。

本社情報						
	郵便番号	<u>住所検索</u> (半角英数)				
所在地	都道府県	(全角)				
	市区町村	(全角)				
	町名番地	(全角)				
	フリガナ	(全角)				
商号又は名称	商号又は名称	略号() (全角)				
		※略号の記載方法については、記載要領をご確認ください。				
	役職					
代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ (全角)				
	氏名	姓: 総務 名: 省 (全角)				
連絡先	電話番号	□ 03				
		ロ 1 外資なし				
AJ 咨	状況	□ 2 外国籍会社 □ 3 日本国籍会社 □ 4 日本国籍会社				
沙貝	.1A <i>i</i> JT	国名: 国名: 国名: 国名: 国名: 国名:				
		外資比率: % 外資比率: 50% 外資比率: %				
営業	年数	年				
常勤職員の人数		1 技術職員 2 事務職員 3 その他の職員 4 合計 5 役職員等 (4 の内数)				
設立年月日		日 (半角英数)				
みなし大企業		ロ 下記のいずれかに該当する ☑ 該当しない ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業 ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業 ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業				

## 参加資格申請 (建設工事)

## 申請区分等の入力

#### Step 2

Step 1

本社情報の入力

#### Step 3

競争参加資格 希望工種の入力

#### Step 4

営業所一覧の入力

#### Step 5

添付書類の登録

## Step 3 競争参加資格希望工種の入力(建設工事)

- 建設工事の許可業種区分を選択し(一般建設業 = 1、特定建設業 = 2)、それぞれの年間平均完成工事高(税抜)を入力してください。
- また、登録を希望する業種にチェックを入れるとともに、工種を選択してください。

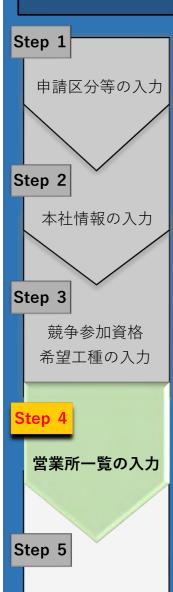
競争参加資格	希望工種					
業種	土木一式	建築一式	大工	左官	とび・土工・コンクリート	石
許可区分	2	2	_	_	1	
年間平均工事高	1,000,000 千円	500,000 千円	千円	千円	100,000 千円	千円
希望の有無・工種	▶ 本望	▶ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	☆ 工種選択	希望 二 工種選択	□ 希望 □ 工種選択
業種	屋根	電気	管	タイル・れんが・ブロック	鋼構造物	鉄筋
許可区分		-				_
年間平均工事高	千円	千円	千円	千円	千円	千円
希望の有無・工種	□ 希望 □ 工種選択	□希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択
業種	舗装	しゅんせつ	板金	ガラス	塗装	防水
許可区分	<b>V</b>					
年間平均工事高	千円	千円	千円	千円	千円	千円
希望の有無・工種	□ 希望 □ 工種選択	一希望 二種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択
業種	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	さく井
許可区分	_					
年間平均工事高	千円	千円	千円	千円	千円	千円
希望の有無・工種	□ 希望 □ 工種選択	□希望 □ 工種選択	□ 希望 □ 工種選択	一 希望 二 工種選択	一 希望 二 工種選択	□ 希望 □ 工種選択
業種	建具	水道施設	消防施設	清掃施設	解体	
許可区分	-					
年間平均工事高	千円	千円	千円	千円	千円	
希望の有無・工種	□希望 □ 工種選択	□希望 □ 工種選択	□希望 □ 工種選択	□希望 □ 工種選択	一 希望 二 工種選択	

## 競争参加資格希望工種の細目の設定(土木一式工事)

- 土木一式工事のうち、登録を希望する工種を選択してください。

競争参加資格希望工種(細目)				
土木一式工事				
1				
2				
3				
4	□ ×× <b>工事</b>			
5	□ ※※工事			
6				
7				
8	□ △×工事			
9	□ ×※工事			
10	□ ※○工事			

#### 参加資格申請 (建設工事)



添付書類の登録

## 営業所一覧の入力(建設工事)

- 競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で入力してください。

営業所情報					
番号	営業所の名称				
1		● 詳細非表示			
	役職	(全角)			
営業所の代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ (全角)			
	氏名	姓: 総務 名: 省 (全角)			
	郵便番号	一			
党業部の部方地	都道府県	(全角)			
営業所の所在地	市区町村	(全角)			
	町名番地	(全角)			
営業所の連絡先	電話番号	03   −   5253   −   5111   (内線番号)   0000   (半角英数)			
古来がの圧耐力	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp (半角英数)			
営業区域					
営業許可業種		土 建 大 左 と 石 屋 電 管 タ 鋼 筋 舗 しゅ 板 2 マ 2 マ マ ロ マ マ マ マ マ マ マ			
		ガ 塗 防 内 機 絶 通 園 井 具 水 消 清 解 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼			
2		詳細記入			
3		<b>→</b> 詳細記入			

営業先追加

■ 戻る

進む

一時保存

登録

1

参照

添付ファイルの追加

#### 参加資格申請 (建設工事)

# Step 1 申請区分等の入力 Step 2

#### Step 3

競争参加資格 希望工種の入力

本社情報の入力

#### Step 4

営業所一覧の入力

#### Step 5

添付書類の登録

## Step 5 添付書類の登録(建設工事)

- 審査において必要となる以下の添付書類の写し(電子データ)を登録してください。 ※公的機関の証明書の写しについては、申請日より3ヶ月前までのものに限ります。

添付書類			
1 総合評定値通	知書の写	:L	
登録		参照	添付ファイルの追加
1			
2 納税証明書の	写し		

3 委任状の写し(代理人により申請する場合)				
登録	参照	添付ファイルの追加		
1				

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 ·有資格者数 · 登録事業名 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## 申請区分等の入力(測量・建設コンサルタント等)

- 申請区分にチェックをし、業者コード、適格組合証明取得年月日・番号を入力してください。

申請区分等		
申請区分		☑ 新 規 □ 更 新
業者コード		1234567 (半角英数)
法人番号		1234567890123 (半角英数)
適格組合証明	取得年月日	令和 3 年 6 月 24 日 (半角英数)
四位祖 口 証 切	番号	999999 号 (半角英数)

- 申請者区分にチェックをし、申請代理人が代理申請をする場合には、申請代理人情報を入力してください。

申請担当者又は申請	代理人					
申請者区分		▶ 申請担当者 □ 申請代理人				
部署名(所属	名)・役職名	部署: 〇〇部〇〇課 役職: 〇〇 (全	角)			
氏名	フリガナ	セイ: ソウム メイ: タロウ (全	角)			
144	氏 名	姓: 総務 名: 太郎 (全	角)			
行政書士登録番号		(半角英数) ※行政書士以外は記載不要				
	郵便番号	100 - 8926 住所検索 (半角英数)				
所在地	都道府県	東京都				
かれたと	市区町村	千代田区				
町名番地		霞ヶ関2-1-2 (全角)				
連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (半角英線	数)			
	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp (半角英	数)			

■ 戻る

進む■

一時保存

#### 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等)

#### Step 1

申請区分等の入力

#### Step 2

本社情報の入力

#### Step 3

競争参加資格 希望業種の入力

#### Step 4

経営状況の入力

- ・有資格者数
- · 登録事業名
- ・その他経営状況

#### Step 5

営業所一覧の入力

#### Step 6

添付書類の登録

## 本社情報の入力(測量・建設コンサルタント等)

- 本社情報について入力してください。

本社情報				
	郵便番号	一		
所在地	都道府県	(全角)		
加土地	市区町村	(全角)		
	町名番地	(全角)		
	フリガナ	(全角)		
商号又は名称	商号又は名称	略号(		
		※略号の記載方法については、記載要領をご確認ください。		
	役職			
代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ (全角)		
	氏名	姓: 総務 名: 省 (全角)		
連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (半角英数)		
		□ 1 外資なし		
从次	· ·状況	□ 2 外国籍会社 □ 3 日本国籍会社 □ 4 日本国籍会社		
<b>沙</b> 貝	.1A <i>i</i> JT	国名: 国名: 国名: 国名: 国名:		
		外資比率: % 外資比率: % 外資比率: 50 % 外資比率: %		
営業	年数	年		
常勤職員の人数		1 技術職員 2 事務職員 3 その他の職員 4 合計 5 役職員等 (4 の内数)		
1 (				
設立年月日		日 (半角英数)		
みなし大企業		□ 下記のいずれかに該当する □ 該当しない ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業 ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業 ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業		

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 · 有資格者数 · 登録事業 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

### Step 3 競争参加資格希望業種の入力(測量・建設コンサルタント等)

一登録を希望する業種にチェックを入れ、直前々年度分決算額、直前年度決算額及び前2ヶ年間の平均実績高を記載してください。

競争参	競争参加資格希望業種							
希望	① 競争参加資格	② 直前々公	<b>丰度分決算</b>	③ 直前年	④ 前2ヶ年間の			
	希望業種区分	年 月から	平成 31 年 4 月から	年 月から	令和 2 年 4 月から	平均実績高		
		年 月まで	令和 2 年 3 月まで	年月まで	令和 3 年 3 月まで			
V	01 測量	千円	100,000 千円	千円	140,000 千円	120,000 千円		
V	02 建設コンサルタント	千円	70,000 千円	千円	50,000 千円	60,000 千円		
	03 地質調査	千円	千円	千円	千円	千円		
	04 補償コンサルタント	千円	千円	千円	千円	千円		
	05 その他の業種	千円	千円	千円	千円	千円		
	合計	千円	170,000 千円	千円	190,000 千円	180,000 千円		

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 ・有資格者数 · 登録事業名 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## 有資格者数の入力(測量・建設コンサルタント等)

- 以下の資格を有する自社の常勤職員数(非常勤職員及び友好・協力関係に別企業の職員を除く)を入力してください。

有資格者数(	技術士以外)					
資格	構造設計一級建築士	構造設計二級建築士	一級建築士	二級建築士	建築設備士	建築積算資格者
有資格者数	人	人			人	人
資格	一級土木施工管理技士	二級土木施工管理技士	測量士	測量士補	環境計量士	港湾海洋調査士
有資格者数	人					
資格	不動産鑑定士	不動産鑑定士補	土地家屋調査士	司法書士	RCCM	
有資格者数	人	人	人	人	人	
有資格者数(	技術士)					
資格	総合技術監理部門	建設部門	農業部門	森林部門	上下水道部門	電気・電子部門
> 1H	他自然的血红的	ÆIXHPI J	及未即门	ላጥ ነጥ ዘንተ J	工「小垣町」	
有資格者数	— 人	<b>基版IPI</b>	人	人	上 「	
有資格者数	人					
有資格者数		上 地質調査		人	人	
有資格者数 資格 有資格者数		上 地質調査		人	人	
有資格者数 資格 有資格者数 有資格者数(		上 地質調査		人	人	
有資格者数 資格 有資格者数 有資格者数( 資格	機械部門       よの他)				人	

戻る

進む■

一時保存

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 • 有資格者数 ・登録事業名 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## Step 4 登録事業名の入力(測量・建設コンサルタント等)

登録を受けている事業を選択して登録番号及び登録年月日を記入してください。

競争参加資格希望業種						
登録	① 登録事業名	② 登録番号	③ 登録年月日			
V	01 測量業者	第 0-00000 号	平成 12 年 3 月 4 日			
	02 建築士事務所	第	年 月 日			
V	03 建設コンサルタント	第 0-00000 号	平成 15 年 6 月 7 日			
	04 地質調査業者	第	年 月 日			
	05 補償コンサルタント	第	年 月 日			
	06 不動産鑑定業者	第	年 月 日			
	07 土地家屋調査士	第	年 月 日			
	08 司法書士	第	年 月 日			
	09 計量証明事業者	第	年 月 日			

登録事業追加

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 • 有資格者数 · 登録事業名 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## Step 4 経営状況の入力(測量・建設コンサルタント等)

- 自己資本額、流動比率、営業年数等について入力してください。

経営状況		
	① 株主資本	10,000 千円 (半角英数)
	② (うち外国資本	( 2,000 千円 ) (半角英数)
自己資本額	③ 評価・換算差額	2,000 千円 (半角英数)
	④ 新株予約権	5,000 千円 (半角英数)
	⑤ 合計	17,000 千円 (半角英数)
	① 流動資産(a)	40,000 千円 (半角英数)
経営状況 (流動比率)	② 流動負債(b)	10,000 千円 (半角英数)
	③ 流動比率(a/b×1	00) 400.0 % (半角英数)
	① 創業	昭和 55 年 4 月 1 日 (半角英数)
	② 休業期間又は	年 月 日 から (半角英数)
営業年数の詳細	転(廃)業の期間	年 月 日 まで (半角英数)
	③ 現組織への変	<b>更</b> 年 月 日 (半角英数)
	④ 営業年数	41 年 (半角英数)

● 戻る

進む

## 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格 希望業種の入力 Step 4 経営状況の入力 • 有資格者数 · 登録事業名 ・その他経営状況 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6

添付書類の登録

## tep 5 営業所一覧の入力(測量・建設コンサルタント等)

ー 競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で入力してください。

営業所情報			
番号	営業所の名称		
1			★ 詳細非表示
	役職	(全角)	
営業所の代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ	(全角)
	氏名	姓: 総務 名: 省	(全角)
	郵便番号	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
営業所の所在地	都道府県	(全角)	
古来がのが江地	市区町村	(全角)	
	町名番地		(全角)
営業所の連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000	(半角英数)
古来所の廷裕元	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp	(半角英数)
営業	美区域		<b>V V</b>
2			詳細記入
3			詳細記入
			党業先追加

戻る 戻る

進む

一時保存

#### 参加資格申請 (測量・建設コンサルタント等)

#### Step 1

申請区分等の入力

#### Step 2

本社情報の入力

#### Step 3

競争参加資格 希望業種の入力

#### Step 4

経営状況の入力

- 有資格者数
- · 登録事業名
- ・その他経営状況

#### Step 5

営業所一覧の入力

#### Step 6

添付書類の登録

#### 添付書類の登録(測量・建設コンサルタント等) Step 6

- 審査において必要となる以下の添付書類の写し(電子データ)を登録してください。 ※公的機関の証明書の写しについては、申請日より3ヶ月前までのものに限ります。

添付書類		
1 登記事項証明書の写し		
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
2 登録証明書等の写し		
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
3 財務諸表類(1年分)	の写し	
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
4 納税証明書の写し		
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
5 委任状の写し(代理)	(により申請する場合)	
登録	参照	添付ファイルの追加
1		

進む■

■ 戻る

## 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格希望 営業品目の入力 ・物品製造等 ・役務の提供等 Step 4 経営状況の入力 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## 申請区分等の入力(物品製造・役務の提供等)

- 申請区分にチェックをし、業者コード、適格組合証明取得年月日・番号を入力してください。

申請区分等	
申請区分	☑ 新 規 □ 更 新
業者コード	1234567 (半角英数)
法人番号	1234567890123 (半角英数)
取得年月日	令和 3 年 6 月 24 日 (半角英数)
番号	号 (半角英数)

- 申請者区分にチェックをし、申請代理人が代理申請をする場合には、申請代理人情報を入力してください。

申請担当者又は申請	代理人		
申請	者区分	□ 申請担当者 □ 申請代理人	
部署名(所属	名)・役職名	部署: 〇〇部〇〇課 役職: 〇〇	(全角)
氏名	フリガナ	セイ: ソウム メイ: タロウ	(全角)
2041	氏 名	姓: 総務 名: 太郎	(全角)
行政書士登録番号		(半角英数) ※行政書士以外は記載不要	
	郵便番号	100 - 8926 住所検索 (半角英数)	
所在地	都道府県	東京都	
が江土	市区町村	千代田区	
町名番地		霞ヶ関2-1-2 (	全角)
連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (4	半角英数)
大三小日 ノし	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp (.	半角英数)

戻る

進む■

一時保存

#### 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等)

#### Step 1

申請区分等の入力

#### Step 2

本社情報の入力

#### Step 3

競争参加資格希望 営業品目の入力

- ・物品製造等
- ・役務の提供等

#### Step 4

経営状況の入力

#### Step 5

営業所一覧の入力

Step 6

添付書類の登録

## 本社情報の入力(物品製造・役務の提供等)

- 本社情報について入力してください。

本社情報		
	郵便番号	C   C   C   C   C   C   C   C   C   C
ᇎᄼᅲᅶᄔ	都道府県	(全角)
所在地	市区町村	(全角)
	町名番地	(全角)
	フリガナ	(全角)
商号又は名称	商号又は名称	略号(
		※略号の記載方法については、記載要領をご確認ください。
	役職	
代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ (全角)
	氏名	姓: 総務 名: 省 (全角)
連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (半角英数)
		ロ 1 外資なし
A) 咨	₹状況	□ 2 外国籍会社 □ 3 日本国籍会社 □ 4 日本国籍会社
7/10	E111/116	国名: 国名: 国名: 国名: 国名: 国名:
		外資比率:
営業	年数	年
常勤職員の人数		1 技術職員       2 事務職員       3 その他の職員       4 合計       5 役職員等 (4の内数)         人       人       人       人       人
設立年月日		日(半角英数)
みなし大企業		□ 下記のいずれかに該当する ☑ 該当しない ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業 ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業 ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

## 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格希望 営業品目の入力 ・物品製造等 ・役務の提供等 Step 4 経営状況の入力 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## Step 3 競争参加資格希望営業品目の入力(物品製造等)

- 登録を希望する営業品目を選択してください。

競争	+参加資格希望営業品目				
V	物品の製造				<b>☆</b> 詳細非表示
希望	営業品目	希望	営業品目	希望	営業品目
	01 衣服・その他繊維製品類		02 ゴム・皮革・プラスチック製品類		03 窯業・土石製品類
	04 非鉄金属・金属製品類	~	05 フォーム印刷	~	06 その他印刷類
	07 図書類		08 電子出版物類		09 紙・紙加工品類
	10 車両類		11 その他輸送・搬送機械器具類		12 船舶類
	13 燃料類		14 家具・什器類		15 一般・産業用機器類
	16 電気・通信用機器類		17 電子計算機類		18 精密機器類
	19 医療用機器類		20 事務用機器類		21 その他機器類
	22 医薬品・医療用品類		23 事務用品類		24 土木・建設・建築材料
	25 警察用装備品類		26 その他		
	物品の販売				
	物品の買受け				

## 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格希望 営業品目の入力 ・物品製造等 ・役務の提供等 Step 4 経営状況の入力 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## Step 3 競争参加資格希望営業品目の入力(役務の提供等)

- 登録を希望する営業品目を選択してください。

競争	·参加資格希望営業品目				
~	役務の提供等				↑ 詳細非表示
希望	営業品目	希望	営業品目	希望	営業品目
	01 広告・宣伝		02 写真・製図		03 調査・研究
	04 情報処理		05 翻訳・通訳・速記		06 ソフトウェア開発
	07 会場等の借り上げ		08 賃貸借		09 建物管理等各種保守管理
	10 運送		11 車両整備		12 船舶整備
	13 電子出版		14 その他		

参加資格申請

## (物品製造・役務の提供等) Step 1 申請区分等の入力 Step 2 本社情報の入力 Step 3 競争参加資格希望 営業品目の入力 ・物品製造等 ・役務の提供等 Step 4 経営状況の入力 Step 5 営業所一覧の入力 Step 6 添付書類の登録

## 経営状況の入力(物品製造・役務の提供等)

- 製造・販売等の実績、自己資本額、流動比率、営業年数等について入力してください。

経営状況						
				① 直前々年度分決算	② 直前年度分決算	③ 前2ヶ年間の
朱山、	生。服	売等実績		年 月から 平成 31 年 4 月から		平均実績高
₹ <b>₹</b>	므 기	.儿分大順		令和   2   年   3   月まで	年 月まで 令和 3 年 3 月まで	
				千円 36,000 千円	千円 40,000 千円	38,000 千円
	1	株主資本		10,000 千円 (半角菜	5数)	
	2	(うち外国資本)	(	2,000 千円 ) (半角菜	5数)	
自己資本額	3	評価・換算差額等		2,000 千円 (半角菜	5数)	
	4	新株予約権		5,000 千円 (半角菜	5数)	
	5	合計		17,000 千円 (半角菜	5数)	
《작산·	1	流動資産(a)		40,000 千円 (半角菜	5数)	
経営状況 (流動比率)	2	流動負債(b)		10,000 千円 (半角菜	5数)	
( <b>///L</b> 3) <b>/</b> U—/	3 7	流動比率(a/b×100)		400.0 % (半角菜	5数)	
	1	創業		昭和 55 年 4 月 1 日	日 (半角英数)	
営業年数	② 体	業期間又は転(廃)業の期間			日から 年 月 日	まで(半角英数)
の詳細	3	現組織への変更			日 (半角英数)	
	4	営業年数		41 年 (半角英数)		
	設備	iの額		1 機械装置類   2 運搬具類     千円	3 工具その他 4 合計 千円 千円 千円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千円 (半角英数)
스크 ㅋ <del>+</del> ₩	1	物品の製造		□ 1 ゴム製品 🗾 2 その他		
主たる事業の種類	2	物品の販売		□ 1 卸売 □ 2 小売		
(1つ選択)	3	役務の提供等		□ 1 ソフトウェア業又は情報処理サ	ービス業 □ 2 旅館業 □ 3 サービス業	□ 4 その他
, , ,	4	物品の買受け		□ 1 立木竹 □ 2 その他		

#### 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等)

#### Step 1

申請区分等の入力

#### Step 2

本社情報の入力

#### Step 3

競争参加資格希望 営業品目の入力

- ・物品製造等
- ・役務の提供等

#### Step 4

経営状況の入力

#### Step 5

営業所一覧の入力

Step 6

添付書類の登録

### Step 5 営業所一覧の入力(物品製造・役務の提供等)

- 競争に参加するに当たって、本社(店)から受任する支店等営業所の状況について、申請日時点で入力してください。

営業所情報						
番号	営業所の名称					
1		● 詳細非表示				
	役職	(全角)				
営業所の代表者	フリガナ	セイ: ソウム メイ: ショウ (全角)				
	氏名	姓: 総務 名: 省 (全角)				
	郵便番号	一				
営業所の所在地	都道府県     (全角)       市区町村     (全角)					
古来がのが江地						
	町名番地	(全角)				
営業所の連絡先	電話番号	03 - 5253 - 5111 (内線番号) 0000 (半角英数)				
古来がの圧縮元	メールアドレス	soumusyo @ soumu.go.jp (半角英数)				
営業	<b>美区域</b>					
2		→ 詳細記入				
3		→ 詳細記入				
		営業先追加				

■ 戻る

進む

一時保存

#### 参加資格申請 (物品製造・役務の提供等)

## Step 1 申請区分等の入力

#### 本社情報の入力

#### Step 3

Step 2

競争参加資格希望 営業品目の入力

- 物品製造等
- ・役務の提供等

#### Step 4

経営状況の入力

#### Step 5

営業所一覧の入力

#### Step 6

添付書類の登録

## Step 6 添付書類の登録(物品製造・役務の提供等)

- 審査において必要となる以下の添付書類の写し(電子データ)を登録してください。 ※公的機関の証明書の写しについては、申請日より3ヶ月前までのものに限ります。

添付書類		
1 登記事項証明書の写し		
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
2 財務諸表類(1年分)	の写し	
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
3 納税証明書の写し		
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
4 委任状の写し(代理)	<b>人により申請する場合</b> )	
登録	参照	添付ファイルの追加
1		
5 減価償却に関する明線	田書の確認(リース資産計上時)	
登録	参照	添付ファイルの追加
1		

進む■

■ 戻る